



平成 29 年度 ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場 実施報告書



平成 30 年 3 月
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

目 次

はじめに	1
ユニバーサルスポーツの意義・競技開発の経緯・目的	2
平成29年度開催概要	6
平成29年度開催実績表	8
個別会場の概要	
仙台大会	10
延岡大会	12
宇都宮大会	14
善通寺大会	16
富山大会	18
広島大会	20
奥州大会	22
東御大会	24
前橋大会	26
京都大会	28
福岡大会	30
関大会	32
防府大会	34
水戸大会	36
尼崎大会	38
須賀川大会	40
金沢大会	42
東温大会	44
鹿児島大会	46
綾瀬大会	48
倉敷大会	50
富良野大会	52
竜王大会	54
甲府大会	56
人吉大会	58
青森大会	60

目 次

新潟大会	62
和歌山大会	64
小城大会	66
千葉大会	68
潟上大会	70
入間大会	72
津大会	74
別府大会	76
米子大会	78
松江大会	80
大田区大会	82
静岡大会	84
大阪大会	86
岡崎大会	88
那覇大会	90
新聞記事等	92
競技団体紹介	98
司会者紹介	100

はじめに

この事業は、当基金の1982年設立当初より、障害のあるなしに関わらず、軽スポーツを通じ、共に楽しみ、交流することを目的として開催してきました。

とくに、1992年より、日本の自動車産業の労働組合で構成する「全日本自動車産業労働組合総連合会（略称：自動車総連：779,000人）」の結成20周年を機に、スポーツを通じて、障害のある方々と組合員とが、ふれあいを深める中から「自立と思いやりの心」を育むことを目的に、労働組合の参加型福祉活動として実施していこうと、当基金との共同開催で、本年度で26年を迎えるに至りました。

このように、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただきながら、開催初年度は全国7会場からスタートをきり、毎年開催地を拡大し、29年度では40会場の開催となりました。

本年度は、41会場の開催を予定しておりましたが、千葉大会が台風で中止となり、過去最高の実施数には届かない結果となりました。しかしながら変わらず全国津々浦々で開催することができ、各地で地域に根付いたイベントとして実施することができた実感しております。この広がりもひとえに全国の各地協（自動車総連）組合役員各位の周到な準備と、不断の努力の賜物であり、敬意を表するとともに、さらに未開催地域への開催が実現できますよう、当基金もあらゆる支援や運営工夫に知恵を絞り、拡充に努めていきたいと考えています。

開催にあたっては、タレントの皆さん方における、気持ち和む進行や、障害の種別や程度でなるべく影響の少ないプログラムとして、ユニバーサルスポーツをキーワードに、日本福祉大学の藤田紀昭教授を中心とする大学生の皆さんに、独自のユニバーサルスポーツをお願いすると共に、公益社団法人日本エアロビック連盟、日本障害者フライングディスク連盟、仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. の皆さんには、「ユニバーサル・レクリエーション」という、遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くするプログラムを提供いただいております。反省、改善、研究等を繰り返しながら参加者にとって有意義な機会を提供させていただいております。

今後とも多くのご参加をお願い申し上げますとともに、ご参加の施設の皆さまはじめ、この事業に関わる多くの皆さまに御礼申し上げます。

平成30年3月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金



ふれあいのスポーツ広場

―選手の様子と実行委員への影響―

藤田紀昭

日本福祉大学教授

非常にユニークな競技種目

私が学生たちとともにお手伝いさせていた
いただいているときのふれあいのスポーツ広
場の競技種目は①ロープ送り、②リバース
大玉ころがし、③風船バレー、④ユニバー
サルストレッチ、⑤じゃんけんダンスの5
競技である。いずれもふれあいのスポーツ
広場のために開発したオリジナル競技であ
る。競技は午前中は対戦型で盛り上がり、
午後はみんなで一緒に楽しめる統合型競技
という流れで実施している。

これらの競技の特徴は年齢や性別、障害
の有無に関係なく誰でも参加できること、
勝敗のある競技に関しては参加した人の誰

にでも勝つチャンスがあること、少人数で
も多人数でも競技できることである。ふれ
あいのスポーツ広場の場合、選手と実行委
員あわせて200人から700人とかなりの
多人数で実施している。そして、午後実施
するユニバーサルストレッチとじゃんけん
ダンスは障害のある人となない人がためら
うことなく交流しながら競技できる稀有の
ものと言える。このような特徴ある競技を行
うふれあいのスポーツ広場は他の障害者ス
ポーツ競技大会やレクリエーションイベン
トとは異なる非常にユニークなものといえ
る。

今回はこれらに参加した実行委員の皆さ
んに応えていただいたアンケート調査の結



ロープ送り



リバース大玉ころがし

果から選手の様子と実行委員の変化について報告する。アンケートは昨年度の狭山大会と磐田大会で実施し合わせて409人の実行委員中250人(61.1%)の方に回答していただいた。年齢は20代が約2割、30代が4割、40代が3割であった。両大会とも競技進行係や選手誘導係など運営に携わる実行委員に加えて、選手と一緒に競技する実行委員も多く参加しているのが特徴である。

実行委員は変化する

大会参加前後で実行委員の障害者に対する意識の変化について、「障害のある人はかわいそうだ」「障害のある人は暗い」「障害のある人は自分とは違う」といった質問項目のほぼすべてで点数が上がり、障害者に対してより肯定的な意識を持つようになった。つまりこの大会に参加することで障害や障害者に対する理解が進み、イメージが向上したといえる。

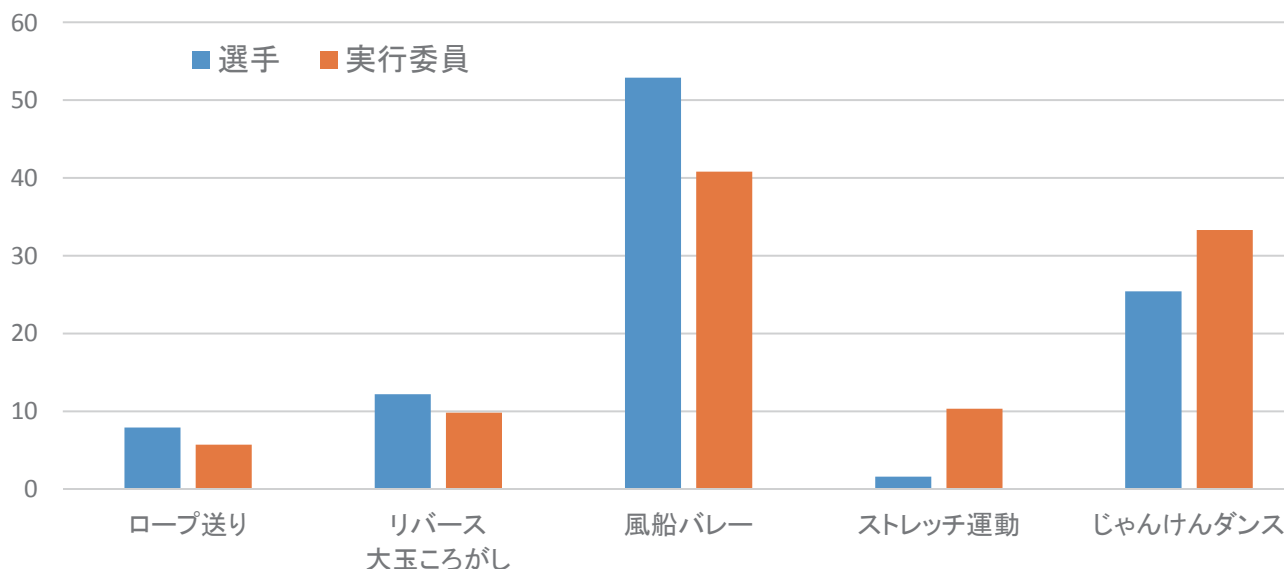
詳しくみると、女性よりは男性が、

年齢の比較的高い人よりは低い人が、そして初めて参加する人の方が2回以上参加している人より変化が明確であることがわかった。このことからとりわけ年齢の比較的若い人がこの大会に関わることの意義は大きいといえる。一方、運営に関わる実行委員と選手とともに競技に参加した実行委員の間では大きな差が見られなかった。これは午後実施されるユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスには運営に関わっている実行委員も参加するため、両者の差が小さくなったものと推測できる。

風船バレーとじゃんけんダンスが特に楽しい

図1は選手が一番楽しそうだった競技と実行委員自身が一番楽しかった競技を尋ねた結果である。いずれも風船バレーが一番多く、次いでじゃんけんダンスという順番であった。風船バレーは比較的身体を大きく動かすことのできる競技である。思い切り体を動かし、思いのままにならない風船を相手にすることで楽しさが増すのだと考

図1 選手が一番楽しそうだった競技・自身が一番楽しかった競技



えられる。

このほか大会の実施時間(約3時間40分)に関しては92%の人がちょうど良いと感じていた。実行委員の人数(狭山大会194名、磐田大会242名いずれも選手とともに競技参加した実行委員を含む)、選手の人数(狭山大会129名、磐田大会142名)は約70%の人がちょうど良いと感じていた。選手と接触する回数も70%の人がちょうど良いと答えた。そして、92%の人が今後もふれあいのスポーツ広場に参加したいと答えた。



ユニバーサルスポーツの意義

ユニバーサルスポーツにはいくつかの意義がある。まず、これまでスポーツが苦手だったり、参加しても勝てなかったりして、スポーツが好きでなかった人でもスポーツを楽しむことができるし、好きになれる可能性があるということである。スポーツは人類が生み出した優れた文化であるが、どちらかといえば、これまでは運動神経のいい人や力のある人、障害のない人が中心になって楽しんできた。ユニバーサルスポーツはそうでない人もスポーツに参加し、楽しむ、勝つチャンスがあるということである。

意義ある大会参加

これらの結果から、ふれあいのスポーツ広場は実行委員の皆さんには非常にポジティブに捉えられていることが分かった。また、障がい者や障害理解の面からみても意義あることが明らかになった。今後はそれぞれの競技がより楽しく感じられるよう工夫を重ねていきたい。

最後にお忙しい中アンケート調査にご協力いただいた実行委員の皆様にあらためてお礼申し上げます。



二つめは、「みんなで一緒」という点である。どんな人でも一緒に参加し、楽しめるスポーツだから参加している人同士、コミュニケーションがとりやすく、交流も多くなる。コミュニケーションが多くなり、交流が多くなれば仲良くなったり親しくなったりするチャンスも多くなる。

三つめはいろんな場面で利用できるという点である。学校や地域の運動会やレクリエーション大会では低学年と高学年、男と女、親と子、祖父母と孫、障害のある人とない人などいろんな取り合わせで楽しむことができる。高齢者や障害者の施設などでもスタッフも一緒に参加して楽しむことが

可能である。

このようにユニバーサルスポーツはスポーツをすべての人のものとし、真の意味で人類共通の文化とすることが可能なのである。

ユニバーサルスポーツ開発の経緯と目標

これまでふれあいのスポーツ広場には、ロープ送りや移動玉入れ、風船バレー、ユニバーサルストレッチやジャンケンダンスなどの新競技を提供してきた。

一日のプログラム構成は、午前中は対戦型で盛り上がり、後半はみんな一緒に楽しめる統合型を意識した形となっている。競技開発に際しては、先述のユニバーサルスポーツの条件に加え、200人から600人という大人数でもできるもの、100名前後のボランティアの方々が機能的に関われるもの、午後の競技では実行委員の皆さんも一緒に楽しめるもの、用具面では全国各地を移動するのに支障がないもの、といった条件が加わった。

どの競技にも言えることだが、最初からうまくことはない。工夫に工夫を重ねやうといい競技になっていく。例えば風船バレー。最初に使った風船の数はたったの6個。これでは全員が風船に触れることができないということ70個ほどに風船を増やした。一番苦労したのはネット。最初はバドミントンのネットをいくつつかないで両サイドを二人で引っぱって支えていた。しかし、これではもっている人の負担が多いし、ネットの下を通る風船が多くでてうまくいかなかった。バレーのネットはどうか？天井に飾っている万国旗は使えないか？な

どいろいろと考えた結果、現在の人間ネットという形に落ち着いたのである。たくさんボランティアの皆さんが参加しているからこそできる方法といえる。その他にも勝敗を決めるときの風船の数の数え方や膨らませた風船の口を止める方法などの改善が今も続いている。新競技をよりよくしていくには参加者や実行委員の皆さんの意見や協力が欠かせない。

新しいスポーツを作るということは優れて文化的な営みであり、するスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツなどと並んでスポーツの楽しみ方の一つといえる。スポーツづくりは一つ一つがオーダーメイド。諸条件の中で最善の形を求めていくこと。これがユニバーサルスポーツ作りの難しさでもあり、面白さでもある。今後も誰でもが楽しめるユニバーサルスポーツを開発していきたい。



日本福祉大学教授 藤田 紀昭さんプロフィール

研究職歴

1987 筑波大学修士課程体育研究科 終了

1987-1993 徳島文理大学一般教育

1993-2009 日本福祉大学社会福祉学部

1998-1999 ラフバラ大学(英国)客員研究員

2009-2015 同志社大学スポーツ健康科学部

2016- 日本福祉大学スポーツ科学部準備委員会委員長 全学教育センター教授

2017- 日本福祉大学 スポーツ科学部 学部長

◆文部科学省委託事業：健常者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業調査事業委員会委員長(公財)笹川スポーツ財団他

平成29年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催概要

1. 目的 障害のあるなしに関わらず、共に取り組むことのできるスポーツを通じて、共生社会づくりのための一助とするために開催いたします。
2. 主催 全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金
3. 共催 防府市（防府大会）／平塚市（平塚大会）
4. 後援 内閣府／スポーツ庁／仙台市／仙台市障害者スポーツ協会／（福）仙台市障害者福祉協会／仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／（福）仙台手をつなぐ育成会／（特活）仙台市精神保健福祉団体連絡協議会／宮崎県／延岡市／栃木県／宇都宮市／宇都宮市教育委員会／香川県／善通寺市／富山市／富山市教育委員会／（福）富山市社会福祉協議会／（社）富山県手をつなぐ育成会／広島市／岩手県／奥州市／奥州市教育委員会／長野県／東御市／（福）東御市社会福祉協議会／群馬県／前橋市／（福）前橋市社会福祉協議会／京都市／福岡市／岐阜県／関市／（福）防府市社会福祉協議会／（福）山口市社会福祉協議会／茨城県／水戸市／（福）水戸市社会福祉協議会／兵庫県／加古川市／福島県／須賀川市／須賀川市教育委員会／（公財）福島県障がい者スポーツ協会／石川県／金沢市／愛媛県／東温市／鹿児島市／鹿児島市教育委員会／倉敷市／倉敷市教育委員会／富良野市／富良野市教育委員会／（福）富良野市社会福祉協議会／滋賀県／竜王町／山梨県／甲府市／熊本県／人吉市／青森県／青森市／新潟市／和歌山県／佐賀県／小城市／秋田県／潟上市／潟上市教育委員会／秋田ボランティア協会／連合秋田／（福）潟上市社会福祉協議会／（特活）あきたNPOセンター／埼玉県／入間市／入間市教育委員会／三重県／津市／大分県／大分市／大分市教育委員会／鳥取県／米子市／島根県／松江市／東京都／大田区／静岡市／（福）静岡市社会福祉協議会／大阪府／大阪市／（福）大阪府社会福祉協議会／愛知県／岡崎市／沖縄県／那覇市／（福）沖縄社会福祉協議会
5. 協力 日本福祉大学 ECOUS
仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-act.
公益社団法人日本エアロビック連盟
日本障害者フライングディスク連盟

6. 開催地 宮城県 / 宮崎県 / 栃木県 / 香川県 / 富山県 / 広島県 / 岩手県 / 長野県 / 群馬県 / 京都府 / 福岡県 / 岐阜県 / 山口県 / 茨城県 / 兵庫県 / 福島県 / 石川県 / 愛媛県 / 鹿児島県 / 神奈川県 / 岡山県 / 北海道 / 滋賀県 / 山梨県 / 熊本県 / 青森県 / 新潟県 / 和歌山県 / 佐賀県 / 秋田県 / 埼玉県 / 三重県 / 大分県 / 鳥取県 / 島根県 / 東京都 / 静岡県 / 大阪府 / 愛知県 / 沖縄県 / 40 都道府県各 1 都市

7. 内 容

時間	プログラム	備考
10 時	選手受付	
10 時 30 分	開会式	
10 時 50 分	第 1 競技 ロープ送り	
11 時 10 分	第 2 競技 ホール・イン・ワン	
11 時 30 分	第 3 競技 風船バレー	
11 時 50 分	昼食 / 休憩	
12 時 30 分	アトラクション	
13 時 00 分	第 4 競技 ユニバーサルスポーツ体験	協力団体によるユニバーサルスポーツの指導と体験
14 時 00 分	みんなで歌おう	
14 時 10 分	閉会式	
14 時 20 分	閉会 / 解散	

平成29年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

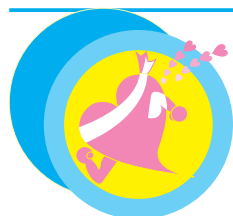
開催実績表（上半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会 場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
1	宮城	仙台	4月15日（土）	仙台市青葉体育館	12	318	111	429
2	宮崎	延岡	4月17日（月）	延岡市民体育館	10	204	68	272
3	栃木	宇都宮	5月13日（土）	わかくさアリーナ	6	114	111	225
4	香川	善通寺	5月17日（水）	善通寺市民体育館	11	273	102	375
5	富山	富山	5月20日（土）	富山市八尾スポーツアリーナ	16	360	104	464
6	広島	広島	5月20日（土）	マエダハウジング東区スポーツセンター	11	491	152	643
7	岩手	奥州	5月22日（月）	奥州市総合体育館 Z アリーナ	8	496	89	585
8	長野	東御	5月27日（土）	東御中央公園第一体育館	11	189	120	309
9	群馬	前橋	5月27日（土）	群馬県勤労福祉センター	10	211	120	331
10	京都	京都	6月4日（日）	京都市障害者スポーツセンター	5	232	112	344
11	福岡	福岡	6月5日（月）	福岡市民体育館	10	167	68	235
12	岐阜	関	6月7日（水）	わかくさ・プラザ	10	268	69	337
13	山口	防府	6月11日（日）	ソルトアリーナ防府	16	341	152	493
14	茨城	水戸	6月13日（火）	水戸市総合運動公園体育館	7	333	158	491
15	兵庫	尼崎	6月14日（水）	ベイコム総合体育館	11	283	125	408
16	福島	須賀川	6月17日（土）	須賀川アリーナ	11	260	93	353
17	石川	金沢	6月19日（月）	いしかわ総合スポーツセンター	13	576	88	664
18	愛媛	東温	6月21日（水）	ツインドーム重信	13	407	140	547
19	鹿児島	鹿児島	6月26日（月）	鹿児島市民体育館	10	286	115	401
20	神奈川	綾瀬	7月1日（土）	綾瀬市民スポーツセンター体育館	7	132	99	231
21	岡山	倉敷	7月23日（日）	倉敷市水島緑地福田公園体育館	9	135	240	375
上半期合計					217	6,076	2,436	8,512

平成29年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（下半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
22	北海道	富良野	9月4日（月）	富良野スポーツセンター	14	228	109	337
23	滋賀	竜王	9月24日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター	9	175	93	268
24	山梨	甲府	10月11日（水）	小瀬スポーツ公園	6	190	70	260
25	熊本	人吉	10月14日（土）	人吉スポーツパレス	7	406	88	494
26	青森	青森	10月16日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	14	320	59	379
27	新潟	新潟	10月17日（火）	新潟市西川総合体育館	8	154	95	249
28	和歌山	和歌山	10月18日（水）	和歌山ビッグウエーブ	14	457	106	563
29	佐賀	小城	10月22日（日）	小城市三日月体育館	12	224	112	336
30	千葉	千葉	10月23日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館	台風のため中止			
31	埼玉	入間	10月28日（土）	埼玉県立入間わかかくさ高等特別支援学校	4	75	152	227
32	三重	津	11月4日（土）	津市一志体育館	9	154	85	239
33	大分	別府	11月7日（火）	別府市総合体育館べっぶアリーナ	7	99	97	196
34	鳥取	米子	11月13日（月）	どらドラパーク米子市民体育館	6	119	73	192
35	島根	松江	11月14日（火）	松江市総合体育館	10	269	80	349
36	東京	大田区	11月14日（火）	大森スポーツセンター	6	58	66	124
37	静岡	静岡	11月18日（土）	静岡市北部体育館	10	185	235	420
38	大阪	大阪	11月22日（水）	大阪府立体育会館	14	467	121	588
39	愛知	岡崎	11月25日（土）	三菱自動車工業岡崎工場内体育館	13	165	90	255
40	大阪	大阪	11月24日（木）	大阪府立体育会館	12	423	129	552
41	沖縄	那覇	3月7日（水）	沖縄県立武道館	13	272	96	368
下半期合計					188	4,287	1,928	6,215
年間合計					405	10,363	4,364	14,727



仙台大会

宮城県 4月15日（土） 仙台市青葉体育館

1. 実施概要

開催日 2017年4月15日（土）

会場 仙台市青葉体育館 宮城県仙台市青葉区堤町 1-1-5 電話 022-717-1191

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (福) 仙台手をつなぐ育成会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	(福) 愛泉会 萩	8	6	2
		工房かやの実	10	5	5
		さくら学園	23	19	4
		(福) 円	34	23	11
	B	ワークつるがや	60	41	19
		ホープすずかけ	8	4	4
		檜の樹	20	13	7
ハートチーム	A	仙台市若林障害者福祉センター（つどいの家）	12	4	8
		愛子福祉会いずみ授産所	36	27	9
		フォンテーヌ	35	28	7
	B	梨花	33	23	10
		すていじ仙台	39	21	18
参加施設／団体合計			318	214	104
関係者等	自動車総連宮城地協		97		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		8		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		111		
参加者総計			429		

来賓 (福) 仙台市障害者福祉協会会長兼仙台市障害者スポーツ協会 会長 阿部 一彦 様

実行委員 自動車総連宮城地協 (議長 伊藤 貢)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / 花仙

3. 開催の特色

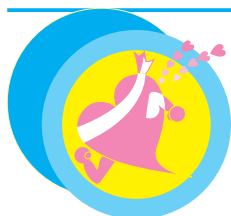
宮城県は、東日本大震災発災から9カ月後、早期に開催することができ、障害のある方への応援を継続し、現在でも開催を続けています。

13回目の開催を迎えた今年は、3年連続で仙台市で実施致しました。昨年同様400名を超える参加者が集まり、地元の仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. の方々にご協力頂きました。



4. 開催の経過

平成16年	9月4日	仙台育英学園宮城野校舎体育館
平成17年	9月17日	角田市総合体育館
平成18年		
平成19年	5月19日	東北文化学園大学体育館
平成20年	11月8日	元気フィールド仙台
平成21年	11月21日	グリーンピア岩沼
平成22年	10月30日	名取市民体育館
平成23年	12月11日	元気フィールド仙台
平成24年	7月30日	元気フィールド仙台
平成25年	4月13日	元気フィールド仙台
平成26年	6月21日	岩沼ビッグアリーナ
平成27年	6月27日	仙台市体育館
平成28年	4月16日	元気フィールド仙台



延岡大会

宮崎県 4月17日(月) 延岡市民体育館

1. 実施概要

開催日 2017年4月17日(月)

場 所 延岡市民体育館 宮崎県延岡市大貫町 1-2894 電話 0982-21-3121

後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 宮崎県 / 延岡市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	はまゆう園	35	27	8
		はまぼう荘	20	14	6
	B	ワークステーションいろどり	25	21	4
		フラワーパークのぞみ工房	11	8	3
		清松園やわらぎの里	15	11	4
ハートチーム	A	グリーンハート美郷	14	10	4
		悠々工房	31	21	10
	B	NPO 法人すまいる	6	4	2
		生活介護事業所みらい	21	14	7
		のぞみ園	26	18	8
参加施設／団体合計			204	148	56
関係者等	自動車総連宮崎地協		55		
	自動車総連本部		1		
	来賓		3		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		68		
参加者総計			272		

来 賓 宮崎県北部福祉こどもセンター 所長 孫田 英美 様

延岡市長 首藤 正治 様 / 延岡市議会議員 本部 仁俊 様

実行委員 自動車総連宮崎地協 (議長 江並 洋)

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

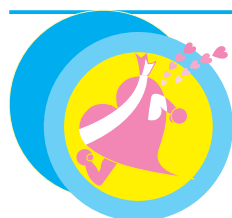
3. 開催の特徴

今年は3年ぶりに延岡市民体育館で開くこととなり、宮崎県において9回目の開催となりました。今後も、県内の北部(延岡市周辺)、中部(宮崎市周辺)、西部(都城市周辺)と、ローテーションにて巡回し開催してまいります。



4. 開催の経過

平成21年	2月23日	宮崎市総合体育館
平成22年	2月22日	宮崎市総合体育館
平成23年	4月25日	延岡市民体育館
平成24年	4月23日	早水公園体育文化センター体育館
平成25年	4月22日	宮崎体育館
平成26年	4月21日	延岡市民体育館
平成27年	4月20日	早水公園体育文化センター
平成28年	4月18日	宮崎県体育館



宇都宮大会

栃木県 5月13日（土） わかくさアリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年5月13日（土）
会 場 わかくさアリーナ
栃木県宇都宮市若草1-10-6 電話 028-678-6677
後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 栃木県 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	すぎの芽学園	21	12	9
	すぎの芽会ドリームセンター一条	31	17	14
	GHCH きよはら荘	5	3	2
ハートチーム	CCV ダック	15	7	8
	社会就労センタービバタ鶴田	24	21	3
	みずほ福祉支援センター	18	13	5
参加施設／団体合計		114	73	41
関係者等	自動車総連栃木地協	95		
	自動車総連本部	1		
	来賓	6		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	111		
参加者総計		225		

来 賓 栃木県保健福祉部 障害福祉課長 吉澤 敏弘 様
宇都宮市保健福祉部 障がい福祉課長 緒方 秀徳 様
栃木市議会議員 福田 裕司 様 / 宇都宮市議会議員 小平 美智雄 様
佐野市議会議員 慶野 常夫 様 / 上三川町議会議員 神藤 昭彦 様
実行委員 自動車総連栃木地協（議長 中島 一実）
競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹
司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

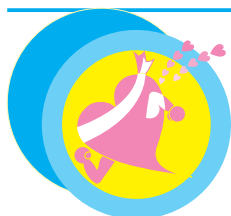
3. 開催の特色

宇都宮市周辺、鹿沼市周辺、小山市周辺を巡回する形で開催を重ねていますが、今年は3年連続で宇都宮市の開催となりました。会場は障害者スポーツセンターで実施し、参加者と実行委員がより触れ合う機会が増え、親近感のある大会となりました。



4. 開催の経過

平成6年	11月5日	宇都宮市清原体育館
平成7年		
平成8年	6月22日	栃木県立県南体育館
平成9年	6月14日	宇都宮市清原体育館
平成10年	6月13日	栃木県立県南体育館
平成11年	6月5日	宇都宮市清原体育館
平成12年	6月11日	栃木県立県南体育館
平成13年		
平成14年	6月2日	栃木県立県南体育館
平成15年	10月18日	栃木県体育館
平成16年	6月12日	栃木県立県南体育館
平成17年	6月11日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成18年	6月10日	栃木県立県南体育館
平成19年	9月8日	宇都宮市清原体育館
平成20年	6月14日	栃木県立県南体育館
平成21年	6月13日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成22年	5月22日	白鷗大学体育館
平成23年		
平成24年	6月9日	宇都宮市雀宮体育館
平成25年		
平成26年	5月31日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成27年	5月30日	宇都宮市清原体育館
平成28年	5月28日	宇都宮市清原体育館



善通寺大会

香川県 5月17日（水） 善通寺市民体育館

1. 実施概要

開催日 2017年5月17日（水）

会場 善通寺市民体育館

香川県善通寺市金蔵寺町398番地6 電話 0877-62-7400

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 香川県 / 善通寺市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	パル・リエぞん	12	8	4
		八幡園	13	9	4
		フレンズ	15	12	3
	B	ぼのぼの作業所	13	10	3
		ウインドヒル	61	29	32
ハートチーム	A	ふれあいの家	45	35	10
		ドリームパラダイス	19	14	5
		清水病院デイケア	15	11	4
	B	五色台病院デイナイトケア科	29	25	4
		なないろ	40	16	24
		(福) ナザレの村かすがの里	11	8	3
		参加施設／団体合計		273	177
関係者等	自動車総連香川地協		91		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		102		
参加者総計			375		

来賓 香川県健康福祉部障害福祉課副課長 増本 一浩 様

実行委員 自動車総連香川地協（議長 山本 俊夫）

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

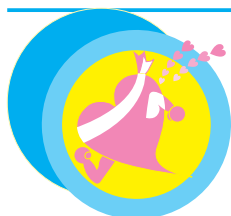
香川県では13回目の開催となり、6年連続で県西部の善通寺市において開催いたしました。

継続的に参加くださる施設が多く、定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成17年	11月5日	高松市西部運動センター体育館
平成18年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成19年	5月23日	高松市西部運動センター体育館
平成20年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成21年	5月27日	高松市西部運動センター体育館
平成22年	6月2日	高松市西部運動センター体育館
平成23年	6月22日	高松市西部運動センター体育館
平成24年	5月12日	善通寺市民体育館
平成25年	5月15日	善通寺市民体育館
平成26年	5月28日	善通寺市民体育館
平成27年	5月27日	善通寺市民体育館
平成28年	5月25日	善通寺市民体育館



富山大会

富山県 5月20日（土） 富山市八尾スポーツアリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年5月20日（土）

会場 富山市八尾スポーツアリーナ 富山市八尾町井田 101 電話 076-455-1222

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 富山市 / 富山市教育委員会 / （福）富山市社会福祉協議会 / （社）富山県手をつなぐ育成会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	(福)恵風会 あざみ園	18	16	2
		湊明園めるへん	22	19	3
		野積園	8	6	2
		わくわくファームきらり	37	19	18
	B	ひまわりの郷	36	31	5
		いみず苑	9	7	2
		砺波市手をつなぐ育成会	26	17	9
		花椿 かがやき	20	18	2
ハートチーム	A	愛和報恩会	47	34	13
		(福)めひの野園	14	11	3
		こもれびの里	18	14	4
		つばさの郷	21	14	7
	B	セーナー苑	23	21	2
		ピアサポートあい	23	18	5
		ロシナンテ	8	4	4
		おわらの里	30	22	8
参加施設／団体合計			360	271	89
関係者等	自動車総連富山地協		93		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		104		
参加者総計			464		

来賓 富山市八尾行政サービスセンター 地域福祉課長 梅田 一好 様

実行委員 自動車総連富山地協（議長 石垣 敦浩）

競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代 様

司会進行 桂 扇生 / メイミ

3. 開催の特色

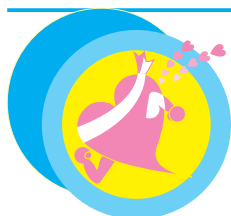
平成23年の初開催以来、富山市で7年連続の開催となりました。

今回は、過去最高の参加人数が集まり、和気あいあいとした賑やかな大会となりました。



4. 開催の経過

平成23年	10月2日	富山市総合体育館
平成24年	7月1日	富山市総合体育館
平成25年	5月25日	富山市総合体育館
平成26年	5月24日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成27年	5月16日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成28年	5月21日	富山市八尾スポーツアリーナ



広島大会

広島県 5月20日（土） 広島市東区スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年5月20日（土）
 会場 広島市東区スポーツセンター
 広島市東区牛田新町 1-8-3 電話 082-222-1860
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 広島市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	戸河内あすなろ園	38	31	7
		(福)希望の丘広島どんぐり作業所	38	16	22
		八木園	45	31	14
	B	森の工房みみずく	54	40	14
		森の工房やの	62	48	14
		(福)交響 きつつき共同作業所	108	56	52
ハートチーム	A	ワークショップ西風舎	10	7	3
		(福)あさみなみ あさ作業所	34	26	8
	B	地域活動支援センターアングンテ	17	12	5
		いつかいちむぎの家作業所	43	18	25
		海田なかよし実習所	42	29	13
		森の工房やの	58	44	14
参加施設／団体合計			491	314	177
関係者等	自動車総連広島地協		138		
	自動車総連本部		1		
	来賓		4		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		152		
参加者総計			643		

来賓 広島市障害福祉課長 秋山 美帆 様 / 広島県議会議員 西村 克典 様
 府中町議会議員 岩竹 博明 様 / 府中町議会議員 児玉 利典 様
 実行委員 自動車総連広島地協（議長 内匠 雅也）
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 児玉 友
 司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

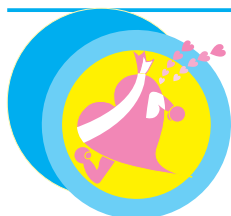
今年で24回目の開催となり、今年も多くの参加者で盛り上がっていただき、定例の事業として定着しています。

大会の特徴として、市民吹奏楽団である東広島ウインドアンサンブルの皆さんが、演奏を披露され、ご好評を得ています。



4. 開催の経過

平成4年	11月11日	広島マツダ体育館
平成5年	10月30日	広島市南区スポーツセンター
平成6年	10月29日	広島市東区スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月6日	広島市東区スポーツセンター
平成9年	4月19日	広島市東区スポーツセンター
平成10年	5月16日	広島市東区スポーツセンター
平成11年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成12年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成13年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成14年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成15年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成16年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成17年	5月14日	広島市東区スポーツセンター
平成18年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成19年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成20年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成21年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成22年	5月22日	広島市東区スポーツセンター
平成23年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成24年	5月26日	広島市東区スポーツセンター
平成25年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成26年	5月24日	広島市東区スポーツセンター
平成27年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成28年	5月21日	広島市東区スポーツセンター



奥州大会

岩手県 5月22日（月） 奥州市総合体育館Zアリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年5月22日（月）

会場 奥州市総合体育館Zアリーナ 岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平 72
電話 0197-22-7000

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岩手県 / 奥州市 / 奥州市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	興郷塾	45	35	10
		静山園	62	54	8
	B	胆沢コスモス会コスモスの家ひまわりの家	85	64	21
		ワークみずさわ	36	29	7
ハートチーム	A	白梅の園	64	50	14
		ひまわり会 すてっぷ	42	23	19
	B	ひまわり会 ひまわり園	87	47	40
		ひまわり会はっぴいウイング	38	15	23
		ワークジョイふじの実	37	29	8
参加施設／団体合計			496	346	150
関係者等	自動車総連岩手地協		74		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		8		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		89		
参加者総計			585		

来賓 奥州市健康福祉部福祉課長 千田 博文 様

奥州市議会議員 菅原 由和 様

実行委員 自動車総連岩手地協（議長 志賀 弘基）

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

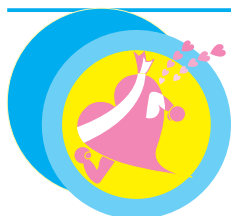
3. 開催の特色

今年は3年ぶりに奥州市での開催となりました。昨年よりも大幅に参加者も増え、元気いっぱい楽しんでくださる様子が伺えました。



4. 開催の経過

平成14年	7月6日	盛岡体育館
平成15年	6月28日	岩手県営体育館
平成16年	8月28日	水沢市総合体育館 Zアリーナ
平成17年	7月3日	盛岡アイスアリーナ
平成18年	6月24日	北上総合体育館
平成19年	6月16日	NEC東北体育館（一関市）
平成20年	5月24日	盛岡アイスアリーナ
平成21年	6月27日	水沢総合体育館 Zアリーナ
平成22年	5月29日	盛岡体育館
平成23年		
平成24年	6月21日	盛岡体育館
平成25年	5月20日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成26年	5月19日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成27年	5月25日	盛岡体育館
平成28年	5月23日	盛岡体育館



東御大会

長野県 5月27日(土) 東御中央公園 第1体育館

1. 実施概要

開催日 2017年5月27日(土)

会場 東御中央公園 第1体育館 長野県東御市鞍掛 177番地2

電話 0268-62-2200

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 長野県 / 東御市 / (福) 東御市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ともいき宝池和順	30	21	9
		みなハウスわっこ	17	11	6
	B	とんぼハウス	32	24	8
		(福)ちいさがた福祉会さんらいずホールくらら	16	12	4
ハートチーム	A	ワークハウス塩寄苑	13	11	2
		しののめ作業所	20	16	4
		たてしなホーム	3	2	1
		ライフステージかりがね	9	6	3
	B	(特非)仁の会 絆園	21	17	4
		上田悠生寮	10	8	2
		風ととくべえ	18	12	6
参加施設／団体合計			189	140	49
関係者等	自動車総連長野地協		107		
	自動車総連本部		1		
	来賓		3		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		120		
参加者総計			309		

来賓 東御市長 花岡 利夫 様

長野県上田保健福祉事務所 福祉課長 宇都宮 清 様

社会福祉法人東御市社会福祉協議会 会長 小林 峯雄 様

実行委員 自動車総連長野地協 (議長 白石 友洋)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 風呂わく三 / 亜耶

3. 開催の特色

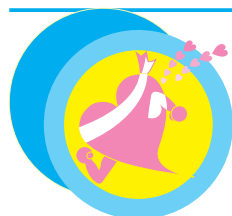
長野県は、主に東信地区中心で開催を行ってきました。

今年は東御市で実施致しました。3年ぶりとなる開催であったため、参加者の澆刺とした姿が印象的でした。



4. 開催の経過

平成16年	6月6日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成17年	7月10日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成18年	7月1日	上田市自然運動公園体育館
平成19年	10月14日	上田創造館（上田市）
平成20年	7月5日	東御市中央公園第一体育館
平成21年	7月4日	東御市中央公園第一体育館
平成22年	6月19日	坂城町文化センター体育館
平成23年	11月26日	坂城町文化センター体育館
平成24年	6月23日	小諸市総合体育館
平成25年	6月22日	佐久市総合体育館
平成26年	6月14日	東御中央公園第一体育館
平成27年	6月20日	須坂市北部体育館
平成28年	5月28日	須坂市北部体育館



前橋大会

群馬県 5月27日(土) 群馬県勤労福祉センター

1. 実施概要

開催日 2017年5月27日(土)

場 所 群馬県勤労福祉センター 群馬県前橋市野中町 361-2 電話 027-263-4111

後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 群馬県 / 前橋市 / (福) 前橋市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	障害福祉サービス事業所なかま	60	37	23
	B	すずしろ	26	15	11
		前橋市粕川福祉作業所	8	4	4
		前橋市富士見福祉作業所	12	7	5
ハートチーム	A	前橋市大胡福祉作業所	22	15	7
		前橋市第二福祉作業所	21	16	5
		前橋市宮城福祉作業所	14	10	4
	B	前橋市第三福祉作業所	17	12	5
		前橋市第一福祉作業所	15	10	5
		こせら	16	12	4
参加施設／団体合計			211	138	73
関係者等		自動車総連群馬地協	114		
		自動車総連本部	1		
		来賓	5		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	120		
参加者総計			331		

来 賓 前橋市長 山本 龍 様 / 群馬県障害政策課 次長 女屋 広之 様

前橋市社会福祉協議会 会長 塚田 昌志 様

前橋市議会議員 細野 勝昭 様 / 太田市議会議員 石倉 稔 様

競技指導 日本エアロビック連盟 前田 八重子

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

群馬県は、前橋市、高崎市、太田市、伊勢崎市などを巡回し、県内を網羅して行われています。

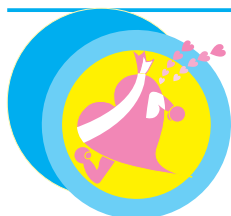
今回は3年ぶりに前橋市で開催致しました。

平成14年以降の大会では、実行委員とは別に、選手と共に競技に参加する競技ボランティアを募り、参加者とともに一緒に汗を流し、イベントを盛り上げてくださいます。



4. 開催の経過

平成7年	7月1日	富士重工体育館（太田市）
平成8年	6月15日	群馬県勤労福祉センター
平成9年	6月21日	富士重工体育館（太田市）
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年	5月25日	群馬県勤労福祉センター
平成15年	5月24日	日野自動車新田工場 体育館
平成16年	4月17日	ミツバ新里工場 体育館
平成17年	5月28日	太田市総合体育館 エアリス
平成18年	6月3日	太田市総合体育館 エアリス
平成19年	6月2日	群馬県勤労福祉センター
平成20年	6月8日	群馬県勤労福祉センター
平成21年	5月30日	太田市総合体育館 エアリス
平成22年	4月17日	ニューサンピア高崎
平成23年	6月11日	伊勢崎市民体育館
平成24年	5月12日	群馬県勤労福祉センター
平成25年	6月15日	桐生市民体育館
平成26年	6月14日	群馬県勤労福祉センター
平成27年	7月4日	ニューサンピア高崎
平成28年	4月23日	ニューサンピア高崎



京都大会

京都府 6月4日（日） 京都市障害者スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年6月4日（日）

会場 京都市障害者スポーツセンター 京都市左京区高野玉岡町5

電話 075-702-3370

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 京都市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	修光学園	75	37	38
	B	あおい苑	50	23	27
ハートチーム	A	成望館	61	25	36
	B	京都手をつなぐ育成会（右京支部）	12	6	6
		京都手をつなぐ育成会（西京支部）	34	17	17
参加施設／団体合計			232	108	124
関係者等	自動車総連京都地協		102		
	自動車総連本部		1		
	来賓		0		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		112		
参加者総計			344		

実行委員 自動車総連京都地協（議長 岸本 満）

競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代

司会進行 桂 扇生／江島ちあき

3. 開催の特色

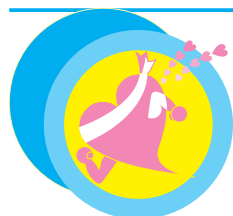
京都の障害者スポーツの中心拠点となる、京都市障害者スポーツセンターで開催を続け、23回目となりました。

定例行事として定着された大会となり、実行委員と参加者が一緒になって競技を盛り上げて頂きました。



4. 開催の経過

平成6年	12月3日	京都市スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月13日	京都市障害者スポーツセンター
平成9年	4月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成10年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成11年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成12年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成13年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成14年	7月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成15年	6月8日	京都市障害者スポーツセンター
平成16年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成17年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成18年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成19年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成20年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成21年	6月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成22年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成23年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成24年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成25年	6月2日	京都市障害者スポーツセンター
平成26年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成27年	6月14日	京都市障害者スポーツセンター
平成28年	6月12日	京都市障害者スポーツセンター



福岡大会

福岡県 6月5日（月） 福岡市民体育館

1. 実施概要

開催日 2017年6月5日（月）
会場 福岡市民体育館 福岡市博多区東公園 8-2
電話 092-641-9135
後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福岡市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	板屋学園 生活介護事業所 このは	18	12	6
		ぴあすまいる西センター	15	7	8
		かしはらホーム	11	7	4
	B	ひまわりパーク上牟田	28	21	7
		ひまわりパークつぼみ	16	9	7
ハート	A	わくわくランド	32	19	13
		自立の里 大空	2	1	1
	B	カラフル食堂	19	17	2
		ワークス・アントレ	12	8	4
		障がい福祉サービス事業所 愛	14	10	4
参加施設／団体合計			167	111	56
関係者等	自動車総連福岡地協		51		
	自動車総連本部		1		
	来賓		0		
	タレント・インストラクター		12		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		68		
参加者総計			235		

実行委員 自動車総連福岡地協（議長 吉村 淳治）

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 風呂わく三 / メイミ

3. 開催の特色

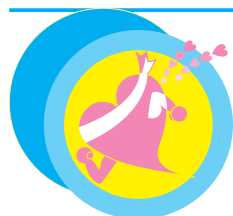
平成8年度以来、福岡市、宗像市、北九州市を巡回する形で開催を続け、21回目を迎えました。

今年は、3年ぶりとなる福岡市においての開催となり、初めて西九州大学の学生の方々にもサポートを頂きました。



4. 開催の経過

平成7年	5月27日	宗像ユリックス
平成8年	6月29日	アクション福岡
平成9年	6月28日	福岡市（台風のため中止）
平成10年	7月18日	アクション福岡
平成11年	5月22日	北九州市総合体育館
平成12年	7月1日	福岡市民体育館
平成13年		
平成14年	6月15日	宗像ユリックス
平成15年	7月19日	宗像ユリックス
平成16年	6月2日	福岡市民体育館
平成17年	6月21日	宗像ユリックス
平成18年	6月13日	福岡市民体育館
平成19年	6月8日	北九州市総合体育館
平成20年	6月6日	宗像ユリックス
平成21年	6月9日	福岡市民体育館
平成22年	6月15日	北九州市総合体育館
平成23年	6月8日	宗像ユリックス
平成24年	6月20日	福岡市民体育館
平成25年	5月30日	北九州市立総合体育館
平成26年	6月9日	福岡市九電記念体育館
平成27年	6月16日	宗像ユリックス
平成28年	6月6日	北九州市立総合体育館



関大会

岐阜県 6月7日（水） わかくさ・プラザ

1. 実施概要

開催日 2017年6月7日（水）
 会場 わかくさ・プラザ 岐阜県関市若草通2-1 電話 0575-23-7766
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岐阜県 / 関市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	美谷の風 センターヴィレッジ	50	35	15
		美谷の風 ライブリー M	18	12	6
	B	美谷の風 ウェルマッシュ	14	10	4
		(福) あしたの会あしたのいえ	20	11	9
		(福) あしたの会にれ	33	25	8
ハートチーム	A	あゆみ館	15	9	6
		美谷の風 ポスト	29	22	7
		つくし	25	18	7
	B	美谷の里	34	27	7
		レインボーハートフル生活介護事業所	30	19	11
参加施設／団体合計			268	188	80
関係者等		自動車総連岐阜地協	55		
		自動車総連本部	1		
		来賓	4		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	69		
参加者総計			337		

来賓 関市副市長 中村 繁 様
 県議会議員 伊藤 英生 様
 元関市議会議員 山田 美代子 様
 前各務原市議会議員 水野 岳男 様
 実行委員 自動車総連岐阜地協（議長 佐藤 博和）
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭
 司会進行 三遊亭好太郎 / メイミ

3. 開催の特色

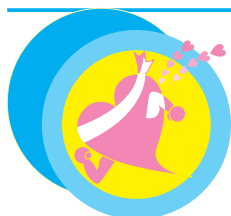
岐阜県は、関市内のわかくさ・プラザで8年連続の開催となりました。

継続的に参加していただく施設が多数あり、恒例行事として地元にも根付いています。



4. 開催の経過

平成9年	11月24日	坂祝町体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	6月2日	わかくさプラザ（関市）
平成23年	6月1日	わかくさプラザ（関市）
平成24年	6月6日	わかくさプラザ（関市）
平成25年	6月5日	わかくさプラザ（関市）
平成26年	6月11日	わかくさプラザ（関市）
平成27年	6月3日	わかくさプラザ（関市）
平成28年	6月8日	わかくさプラザ（関市）



防府大会

山口県 6月11日（日） ソルトアリーナ防府

1. 実施概要

開催日 2017年6月11日（日）
 会場 ソルトアリーナ防府 防府市大字浜方174-2 電話 0835-24-6000
 共催 防府市
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山口県 / （福）防府市社会福祉協議会 / （福）山口市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	山口県コロニー協会	48	37	11
		大平園	26	16	10
		防府市手をつなぐ育成会	10	10	0
	B	ふしの学園	21	16	5
		指定障害者支援施設ゆうあい	30	13	17
		夢のみずうみ村 防府デイサービスセンター	18	10	8
		特定非営利活動法人「青空」	15	10	5
ハートチーム	A	心促福祉作業センター	13	11	2
		防府市身体障害者福祉会	14	12	2
		防府市肢体不自由児（者）父母の会	9	3	6
		デイサービスセンターひかり	25	14	11
		さやか工房	26	13	13
	B	山口市手をつなぐ育成会徳地支部	11	6	5
		ヤングパワーズ	21	12	9
		愛光園	41	34	7
		華南園	13	6	7
参加施設／団体合計			341	223	118
関係者等	自動車総連山口地協		132		
	自動車総連本部		6		
	来賓		5		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		152		
参加者総計			493		

来賓 山口県健康福祉部長 岡 紳爾 様 / 防府市副市長 村田 太 様
 防府市健康福祉部長 林 慎一 様 / 防府市障害福祉課長 伊藤 浩二 様
 防府市社会福祉協議会 会長 藤本 和久 様
 実行委員 自動車総連山口地協（議長 網戸 茂）
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 廣井 秀幸
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

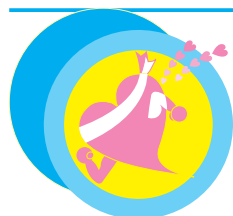
平成12年度のスタート以来、防府市内において開催を続け18回目となりました。

参加者は、山口市周辺を含む広域の地域まで裾野を広げています。地元にも根付いた雰囲気の良い大会となりました。



4. 開催の経過

平成12年	10月15日	防府市武道館
平成13年	11月10日	防府市武道館
平成14年	6月2日	防府市武道館
平成15年	6月8日	防府市武道館
平成16年	6月13日	防府市武道館
平成17年	6月5日	防府市武道館
平成18年	6月18日	防府市武道館
平成19年	6月10日	防府市武道館
平成20年	6月8日	防府市武道館
平成21年	6月14日	防府市武道館
平成22年	6月20日	防府市武道館
平成23年	6月19日	ソルトアリーナ防府
平成24年	5月13日	ソルトアリーナ防府
平成25年	6月16日	ソルトアリーナ防府
平成26年	6月1日	ソルトアリーナ防府
平成27年	9月6日	ソルトアリーナ防府
平成28年	6月12日	ソルトアリーナ防府



水戸大会

茨城県 6月13日（火） 水戸市総合公園体育館

1. 実施概要

開催日 2017年6月13日（火）

会場 水戸市総合公園体育館 茨城県水戸市見川町 2256 電話 029-243-0111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 茨城県 / 水戸市 / （福）水戸市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	スマイル水戸 かがやき	75	60	15
		NPO 茨城支援センター とみにー	5	4	1
	B	アドバンフォース福祉センター	77	63	14
ハートチーム	A	たけのこ	67	50	17
		やまびこ作業所	22	16	6
	B	若葉園	71	54	17
		おおぞら館	16	11	5
参加施設／団体合計			333	258	75
関係者等	自動車総連茨城地協		145		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		158		
参加者総計			491		

来賓 水戸市長 高橋 靖 様

社会福祉法人水戸市社会福祉協議会 会長 保立 武憲 様

連合茨城 会長 和田 浩美 様

実行委員 自動車総連茨城地協（議長 秋庭 健太郎）

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / 亜耶

3. 開催の特色

平成 17 年度の初開催以来、県内各地を巡回する形で実施しています。

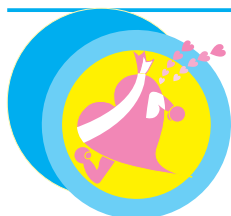
今年の 13 回目は水戸市において初めての開催となりました。

500 人近い参加者が集まり、実行委員と参加者が一体となって大会を盛り上げて頂きました。



4. 開催の経過

平成17年	10月22日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成18年	9月9日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成19年	10月6日	牛久運動公園体育館
平成20年	10月11日	牛久運動公園体育館
平成21年	10月3日	つくば市谷田部総合体育館
平成22年	10月23日	つくば市桜総合体育館
平成23年	11月5日	洞峰公園体育館（つくば市）
平成24年	6月9日	霞ヶ浦文化体育会館
平成25年	6月8日	水海道総合体育館
平成26年	6月7日	常総市石下総合体育館
平成27年	6月6日	古河市中央運動公園総合体育館
平成28年	6月4日	古河市中央運動公園総合体育館



尼崎大会

兵庫県 6月14日（水） ベイコム総合体育館

1. 実施概要

開催日 2017年6月14日（水）

会場 ベイコム総合体育館 尼崎市西長洲町1丁目4-1 電話 06-6489-2027

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 兵庫県 / 加古川市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	ゆいまーる支援センター	17	10	7
		（一社）福祉心詰会しんわ出屋敷支所	43	34	9
		尼崎厚生はすの会	13	11	2
	B	（福）みんなの労働文化センター雑居工房	35	21	14
		ふるーる	30	10	20
		清流園	6	4	2
ハート	A	あいあい	36	29	7
		NPO 法人サニーサイド	31	21	10
		ワークホーム「柿の木」	12	9	3
	B	（福）尼崎稲葉園	43	33	10
		サポートセンターまつば	17	13	4
参加施設／団体合計			283	195	88
関係者等	自動車総連兵庫地協		107		
	自動車総連本部		5		
	来賓		4		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		125		
参加者総計			408		

来賓 兵庫県議会議員 越田 謙治郎 様 / 連合兵庫 副事務局長 網島 雅彦 様
 尼崎市議会議員 明見 孝一郎 様 / 尼崎市議会議員 北村 章治 様

実行委員 自動車総連兵庫地協（議長 宮内 祐一）

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

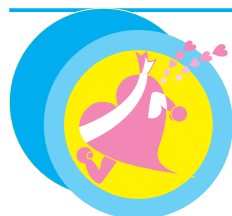
平成19年度以降、神戸市と姫路市を中心に開催を重ねてまいりました。

今年は3年ぶりとなる尼崎市で大会を開きました。3年前に参加された施設の多くが今回もご参加頂きました。



4. 開催の経過

平成19年	11月14日	グリーンアリーナ神戸
平成20年	11月12日	グリーンアリーナ神戸
平成21年	11月4日	姫路市（新型インフルのため中止）
平成22年	6月9日	姫路市立総合体育館
平成23年	6月22日	兵庫県立体育館（西宮市）
平成24年	6月27日	グリーンアリーナ神戸
平成25年	6月26日	姫路市立中央体育館
平成26年	6月25日	ベイコム総合体育館
平成27年	7月22日	グリーンアリーナ神戸
平成28年	6月15日	加古川市立日岡山体育館



須賀川大会

福島県 6月17日(土) 須賀川アリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年6月17日(土)

会場 須賀川アリーナ 須賀川市牛袋町5 電話 0248-76-8111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福島県 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会
(公財)福島県障がい者スポーツ協会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	宇津峰十字の里	10	8	2
		きずなハウス	32	24	8
		いわせの家	24	13	11
		あさかあすなろ荘	4	3	1
	B	サポートセンター翠の家	42	12	30
		ワークセンター麦	6	3	3
		RERA わかばの丘	19	9	10
ハートチーム	A	だんでらいおん	37	25	12
		郡山市花かつみ豊心園	0	0	0
		すばる作業所	17	10	7
	B	多機能支援センタービーボ	28	18	10
		須賀川共労育成園	41	33	8
参加施設／団体合計			260	158	102
関係者等	自動車総連福島地協		81		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員 / 来賓合計		93		
参加者総計			353		

来賓 須賀川市健康福祉部長 尾島 良浩 様

公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会 事務局次長 渡辺 秀史 様

実行委員 自動車総連福島地協 (議長 木村 孝幸)

競技指導 日本エアロビック連盟 前田 八重子

司会進行 風呂わく三 / 亜耶

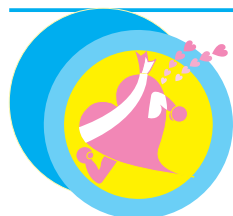
3. 開催の特色

東日本大震災後6回目の開催となり、福島県においては延べ14回目となりました。昨年同様、今回も公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会からご協力を頂きました。



4. 開催の経過

平成9年	11月15日	十六沼公園体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年	6月19日	福島体育館
平成17年	4月16日	須賀川アリーナ
平成18年	4月23日	須賀川アリーナ
平成19年	11月18日	安積総合学習センター体育館
平成20年	5月25日	須賀川アリーナ
平成21年	5月23日	須賀川アリーナ
平成22年	5月15日	須賀川アリーナ
平成23年		
平成24年	5月19日	須賀川アリーナ
平成25年	5月18日	須賀川アリーナ
平成26年	5月17日	須賀川アリーナ
平成27年	6月6日	須賀川アリーナ
平成28年	6月4日	須賀川アリーナ



金沢大会

石川県 6月19日（月） いしかわ総合スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年6月19日（月）

会場 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市稚日野町222

電話 076-268-2222

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 石川県 / 金沢市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	鈴見台虹の家	33	21	12
		セルプあさがお	58	35	23
	B	聖ヨゼフ苑作業所	79	59	20
		オープンハウスクローバー	14	11	3
	C	ワークショップすず	33	23	10
		美川あんずの家	18	12	6
うちなだ福祉作業所		55	41	14	
ハートチーム	A	ワークショップひなげし	55	40	15
		ねむねむの輪	18	14	4
		輪島市手をつなぐ育成会	24	10	14
	B	若草福祉作業所	103	75	28
	C	いきいき	35	18	17
		松の実園	51	35	16
	参加施設／団体合計			576	394
関係者等	自動車総連石川地協		76		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		88		
参加者総計			664		

来賓 石川県健康福祉部障害保健福祉課課長補佐 猿女 豊信 様

金沢市福祉局障害福祉課 課長補佐 八田 徹郎 様

元衆議院議員 田中 美絵子 様 / 石川県議会議員 富瀬 永 様

実行委員 自動車総連石川地協（議長 鈴木 直也）

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

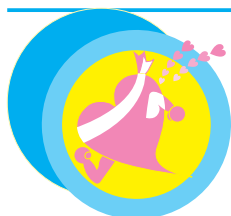
3. 開催の特色

今年は13回目の開催となりました。8年連続で県内最大のスポーツ施設のいしかわ総合スポーツセンターで行い、ふれあいのスポーツ広場で随一の規模の大きさを誇る大会となりました。



4. 開催の経過

平成17年	6月19日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成18年	7月2日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成19年	6月2日	金沢市中央市民体育館
平成20年	6月23日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成21年	6月29日	日本航空大学校体育館（輪島市）
平成22年	6月7日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成23年	7月4日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成24年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成25年	6月10日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成26年	6月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成27年	6月1日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成28年	5月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）



東温大会

愛媛県 6月21日（水） ツインドーム重信

1. 実施概要

開催日 2017年6月21日（水）

会場 ツインドーム重信 東温市西岡 1367-1 電話 089-955-5123

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛媛県 / 東温市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	みどり園	108	71	37
	B	みどり園マウントヒルズエステート	14	7	7
		ひらい園	26	20	6
		東温市身体障害者協会	16	10	6
		ポップポ苑	26	18	8
		三恵ホーム	10	5	5
		日野学園			
ハートチーム	A	重信更生園	51	29	22
		障害者支援施設久谷	34	27	7
		ウィズ	13	9	4
		NPO 法人どんまい	8	6	2
	B	いつきの里	8	5	3
		つくし園	34	20	14
		はばたき園	59	44	15
参加施設／団体合計			407	271	136
関係者等	自動車総連愛媛地協		128		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		140		
参加者総計			547		

来賓 愛媛県保健福祉部生きがい推進局長 金子 浩一様

実行委員 自動車総連愛媛地協（議長 浅野 陽一郎）

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

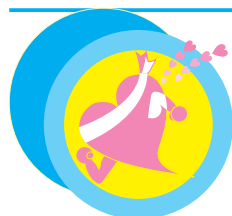
愛媛県は、ツインドーム重信にて6年連続の開催となりました。

今年も500名を超える規模の大会となり、毎年参加くださる施設も多数あり、地域に定着したイベントとして、好評を得ています。



4. 開催の経過

平成24年	6月13日	ツインドーム重信
平成25年	6月5日	ツインドーム重信
平成26年	6月4日	ツインドーム重信
平成27年	6月3日	ツインドーム重信
平成28年	6月8日	ツインドーム重信



鹿児島大会

鹿児島県 6月26日（月） 鹿児島市民体育館

1. 実施概要

開催日 2017年6月26日（月）

会場 鹿児島市民体育館 鹿児島県鹿児島市坂之上 1-21-1 電話 099-261-5115

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ふもと	37	21	16
		福祉作業所あすなろ	16	8	8
		きらら	27	19	8
	B	サポートなごみ	65	52	13
		障害福祉サービス事業所 ウィズ	4	3	1
ハートチーム	A	ゆうかり学園	18	14	4
		しろやまの風	19	13	6
		きずな学園	37	25	12
	B	デイセンターゆう	31	20	11
		セカンドハウスきずな野	32	19	13
参加施設／団体合計			286	194	92
関係者等	自動車総連鹿児島地協		104		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		115		
参加者総計			401		

来賓 鹿児島市健康福祉局福祉部長 日高 照夫 様

実行委員 自動車総連鹿児島地協（議長 吉海江 俊也）

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一

司会進行 三遊亭好太郎 / 亜耶

3. 開催の特色

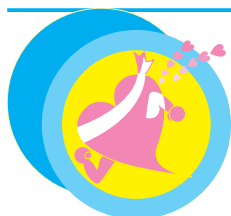
鹿児島県において3回目の開催となります。

参加者は元気いっぱいに競技に参加くださり、アトラクション時と一緒に踊って盛り上げて頂きました。



4. 開催の経過

平成26年	7月14日	鹿児島県体育館
平成28年	5月30日	鹿児島市民体育館



綾瀬大会

神奈川県 7月1日(土) 綾瀬市民スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年7月1日(土)
 会場 綾瀬市民スポーツセンター 神奈川県綾瀬市深谷上3-6-1 電話 0467-76-9292
 共催 綾瀬市
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 神奈川県 / (福)綾瀬市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	希望の家	20	14	6
	地域活動支援センター トライアングル	8	5	3
	綾瀬市手をつなぐ育成会	37	13	24
ハート	綾瀬市手をつなぐ育成会	37	13	24
	社会福祉法人 唐池学園 貴志園	6	5	1
	綾瀬市身体障害者福祉協会(肢体部)	7	7	0
	地域活動支援センター ファミール	17	11	6
参加施設/団体合計		132	68	64
関係者等	自動車総連神奈川地協	74		
	自動車総連本部	1		
	来賓	13		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	6		
	実行委員/来賓合計	99		
参加者総計		231		

来賓 綾瀬市長 古塩 政由 様 / 神奈川県産業労働局労働部労政福祉課長 巴靖 章 様
 (福)綾瀬市社会福祉協議会会長 増田 譲 様 / 参議院議員 礒崎 哲史 様
 神奈川県議会議員 寺崎 雄介 様 / 座間市議会議員 沖本 浩二 様
 平塚市議会議員 山原 栄一 様 / 厚木市議会議員 高橋 知己 様
 伊勢原市議会議員 相馬 欣行 様 / 秦野市議会議員 大野 祐司 様
 寒川町議会議員 佐藤 一夫 様 / 町田市議会議員 佐藤 和彦 様
 元綾瀬市市議会議員 吉川 重夫 様

実行委員 自動車総連神奈川地協(議長 吉坂 義正)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

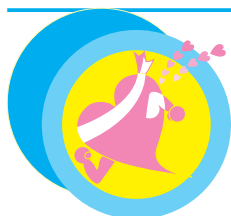
平成4年以降、県内各地域を巡回する形で開催を続け、今年は初開催となる綾瀬市で実施致しました。

綾瀬市との共催で行い、幅広いご協力をいただき、綾瀬市内の参加者にお集まり頂きました。



4. 開催の経過

平成4年	11月24日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成5年	11月14日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成6年	11月13日	座間市体育館
平成7年		
平成8年	4月21日	川崎市等々力サブアリーナ
平成9年	4月13日	横須賀市総合体育館
平成10年	5月16日	平塚総合体育館
平成11年	10月31日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成12年		
平成13年	6月17日	川崎市等々力サブアリーナ
平成14年	11月9日	県立県央地区体育センター
平成15年	12月13日	座間市立市民体育館
平成16年	11月28日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成17年	6月25日	ひらつかアリーナ
平成18年	6月3日	神奈川県立保健福祉大体育館
平成19年	11月11日	川崎市等々力サブアリーナ
平成20年	11月15日	藤沢市太陽の家
平成21年	6月27日	秦野市総合体育館
平成22年	6月5日	相模原市総合体育館
平成23年	6月19日	横浜ラポール・アリーナ
平成24年	10月27日	日産追浜体育館
平成25年	6月22日	伊勢原市総合運動公園体育館
平成26年	6月21日	茅ヶ崎市総合体育館
平成27年	12月19日	スカイアリーナ座間
平成28年	10月30日	ひらつかサン・ライフアリーナ



倉敷大会

岡山県 7月23日（日） 倉敷市水島緑地福田公園体育館

1. 実施概要

開催日 2017年7月23日（日）
 会場 倉敷市水島緑地福田公園体育館 倉敷市福田町古新田 1027 電話 086-455-1078
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	あけぼの福祉会ワークス未来	22	16	6
	瀬戸内学園	10	8	2
	しらさ工房	4	3	1
	ぼけっと	18	7	11
	同舟の園	13	10	3
ハートチーム	NPO 法人かもめ	6	3	3
	ワンステップぼちぼち	28	22	6
	ハウスひなたぼっこ	7	6	1
	グランひまわり	27	19	8
参加施設／団体合計		135	94	41
関係者等	自動車総連岡山地協	221		
	自動車総連本部	1		
	来賓	6		
	タレント・インストラクター	8		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	240		
参加者総計		375		

来賓 倉敷市教育長 井上 正義 様 / 倉敷市保健福祉局長 山崎 要 様
 倉敷市保健福祉局社会福祉部障がい福祉課 課補佐 光田 武道 様
 倉敷市議会議員 塩津 孝明 様 / 倉敷市議会議員 大橋 健良 様
 総社市議会議員 笠原 武士 様
 実行委員 自動車総連岡山地協（議長 秋山 正浩）
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明
 司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

3. 開催の特色

平成4年度より事業を続け、23回目の開催となりました。

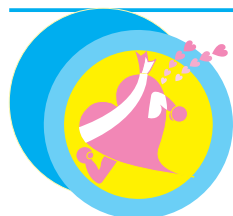
倉敷市内の障害者施設を網羅し、地域の行事として定着しています。

今年は日曜日に開催したこともあり、初めて参加くださる施設が多くフレッシュな大会となりました。



4. 開催の経過

平成4年	11月12日	玉島の森運動公園体育館
平成5年	11月16日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成6年		
平成7年	6月24日	サンピア倉敷
平成8年		
平成9年		
平成10年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成11年	6月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成12年	7月8日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成13年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成14年	5月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成15年	5月10日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成16年	6月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成17年	6月25日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成18年	6月24日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成19年	6月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成20年	7月5日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成21年	7月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成22年	5月15日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成23年	7月2日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成24年	5月26日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成25年	6月29日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成26年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成27年	5月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成28年	5月14日	倉敷市水島緑地福田公園体育館



富良野大会

北海道 9月4日（月） 富良野スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年9月4日（月）

会場 富良野スポーツセンター 北海道富良野市桂木町5-10 電話 0167-23-3292

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 富良野市 / 富良野市教育委員会
（福）富良野市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	星の広場	14	7	7
		南富良野こざくら園	14	10	4
		富良野市立富良野小学校	28	16	12
	B	なんぷ〜香房	13	11	2
		からまつ園	21	15	6
		富良野市立扇山小学校	14	6	8
		富良野市立布部小学校	3	1	2
		富良野市立富良野西中学校	4	2	2
ハートチーム	A	北の峯学園	16	10	6
		デイセンター芽ぐみ野	12	10	2
		デイサポートかみふらの	5	4	1
		富良野市立東小学校	29	14	15
	B	サポートステーション栄町	13	10	3
		富良野市立鳥沼小学校	30	20	10
		富良野市立富良野東中学校	12	9	3
		参加施設／団体合計		228	145
関係者等	自動車総連北海道地協		96		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		6		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		109		
参加者総計			337		

来賓 富良野市長 能登 芳昭 様

社会福祉法人富良野市社会福祉協議会 会長 小玉 將臣 様

実行委員 自動車総連北海道地協（議長 畑山 忠生）

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 ふじ健介／江島ちあき

3. 開催の特色

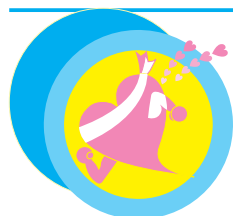
北海道は広域であるために、平成7年の第1回を皮切りに、開催地を移動しながら行い、幅広い地域の方々にご参加いただいています。

今年は平成24年以来となる富良野市で開催致しました。地元の小中学生の方々にも多数ご参加頂き盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成7年	6月10日	札幌市豊平区民センター
平成8年	6月30日	石狩町石狩海洋センター
平成9年	6月28日	恵庭市立恵庭小学校体育館
平成10年	6月28日	苫小牧市立緑小学校体育館
平成11年	9月4日	旭川市勤労者体育センター
平成12年	10月7日	札幌市清田区体育館
平成13年	10月21日	江別市青年センター
平成14年	9月15日	室蘭市だんぱら公園体育館
平成15年	11月4日	小樽市いなきたコミュニティセンター
平成16年	11月16日	滝川市青年体育センター
平成17年	11月15日	千歳市開基記念総合武道館
平成18年	11月14日	苫小牧市川沿公園体育館
平成19年	11月13日	旭川市勤労者体育センター
平成20年	10月20日	サンアビリティーズくしろ
平成21年	6月23日	函館市総合福祉センターホール
平成22年	5月18日	帯広市総合体育館
平成23年	6月14日	北広島市総合体育館
平成24年	7月17日	富良野スポーツセンター
平成25年	9月10日	岩見沢スポーツセンター
平成26年	7月8日	恵庭市総合体育館
平成27年	7月14日	北海道立北見体育センター
平成28年	9月5日	苫小牧市総合体育館



竜王大会

滋賀県 9月24日(日) 竜王町ドラゴンスポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年9月24日(日)
 会場 竜王町ドラゴンスポーツセンター 滋賀県蒲生郡竜王町岡屋 3282
 電話 0748-58-3173
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 滋賀県 / 竜王町

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	しいのきホーム	8	6	2
		おうみ作業所	18	11	7
		やまびこ作業所	17	13	4
	B	わたむきの里作業所	57	40	17
ハートチーム	A	ふれあい工房	9	7	2
		共同作業所陽だまり	8	7	1
		特定非営利活動法人ふれ愛パーク	11	6	5
		(福) きぼう モコハウス	19	12	7
	B	ことぶきデイワークス	28	23	5
参加施設／団体合計			175	125	50
関係者等	自動車総連滋賀地協		82		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		93		
参加者総計			268		

来賓 竜王町長 西田 秀治 様 / 竜王町健康推進課 課長補佐 野村 博嗣 様
 竜王町議会議員 岡山 富男 様
 実行委員 自動車総連滋賀地協 (議長 橋本 啓)
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

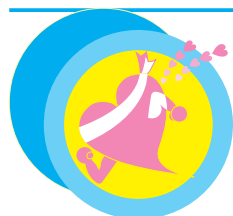
竜王町の開催は、平成22年度より継続して8回目となりました。

例年参加いただく施設も多く、定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成9年	11月26日	近江八幡体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	9月26日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成23年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成24年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成25年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成26年	9月28日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成27年	9月27日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成28年	9月25日	竜王町ドラゴンスポーツセンター



甲府大会

山梨県 10月11日（水） 小瀬スポーツ公園

1. 実施概要

開催日 2017年10月11日（水）

会場 小瀬スポーツ公園 山梨県甲府市小瀬町 840 電話 055-243-3111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山梨県 / 甲府市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	(福)たんぽぽ康洋会たんぽぽ	36	22	14
	B	わかあゆ工房	32	23	9
		穴山の里	20	15	5
ハートチーム	A	あゆみの家	25	16	9
		ピース工房 なかみち	28	19	9
	B	ゆうき工房	42	30	12
		みらいコンパニー	7	5	2
参加施設／団体合計			190	130	60
関係者等		自動車総連山梨地協	55		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	8		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	70		
参加者総計			260		

来賓 甲府市長 樋口 雄一 様

山梨県福祉保健部障害福祉課長 山本 盛次 様

実行委員 自動車総連山梨地協（議長 阿部 貴志）

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

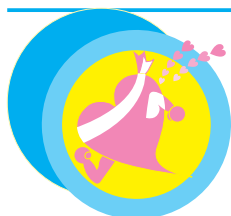
山梨県は3回目の開催を甲府市で行いました。

今年は昨年に引き続き2連続でご参加頂いた施設も多く、当日の暑さをふきとばすように元気よく競技を楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成24年	7月11日	小瀬スポーツ公園
平成25年		
平成26年		
平成27年		
平成28年	6月13日	小瀬スポーツ公園



人吉大会

熊本県 10月14日（土） 人吉スポーツパレス

1. 実施概要

開催日 2017年10月14日（土）
 会場 人吉スポーツパレス 人吉市下城本町 1566-1 電話 0966-22-1688
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 熊本県 / 人吉市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	うぐいす荘	26	15	11
		希望ヶ丘学園	50	26	24
		八代学園	18	11	7
	B	第二つつじヶ丘学園	108	60	48
ハートチーム	A / B	つつじヶ丘学園	143	66	77
	B	多良木学園	48	21	27
		みつば学園	13	10	3
参加施設／団体合計			406	209	197
関係者等		自動車総連熊本地協	76		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	88		
参加者総計			494		

来賓 熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課審議員 下村 正宣 様
 人吉市長 松岡 隼人 様
 実行委員 自動車総連熊本地協（議長 熊谷 行雄）
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友
 司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

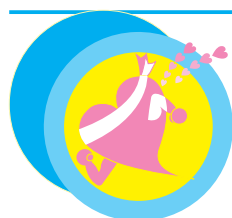
3. 開催の特色

熊本県は、県北部と県南部で交互に開催を続け、22回目を迎えました。今年は、2年ぶりとなる人吉市で実施し、昨年より100名以上も参加者が増え、雰囲気の良い大会となった。



4. 開催の経過

平成8年	7月13日	本田技研熊本製作所体育館
平成9年	5月10日	本田技研熊本製作所体育館
平成10年	5月9日	本田技研熊本製作所体育館
平成11年	6月26日	本田技研熊本製作所体育館
平成12年	5月28日	本田技研熊本製作所体育館
平成13年	10月13日	八代市総合体育館
平成14年	10月19日	本田技研熊本製作所体育館
平成15年	10月18日	八代市総合体育館
平成16年	11月13日	大津町運動公園総合体育館
平成17年	10月15日	八代市総合体育館
平成18年	10月14日	大津町運動公園総合体育館
平成19年	10月27日	八代市総合体育館
平成20年	10月18日	大津町運動公園総合体育館
平成21年	10月17日	人吉市（中止）
平成22年	6月12日	人吉市スポーツパレス
平成22年	10月9日	大津町運動公園総合体育館
平成23年	10月8日	人吉市スポーツパレス
平成24年	10月13日	菊池市総合体育館
平成25年	11月2日	人吉スポーツパレス
平成26年	11月8日	本田技研熊本製作所体育館
平成27年	11月14日	人吉スポーツパレス
平成28年	10月22日	菊池市総合体育館



青森大会

青森県 10月16日（月） 新青森総合運動公園マエダアリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年10月16日（月）

会場 新青森県総合運動公園マエダアリーナ 青森県青森市宮田字高瀬 22-2
電話 017-737-0600

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 青森県 / 青森市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	福祉ショップ西部	46	34	12
		ほのぼのサークル	10	5	5
		SUN	16	12	4
		徳誠園	8	5	3
	B	青森うとうの園	35	22	13
		待望園	45	27	18
ハートチーム	A	(特非)MAMMA	17	10	7
		やましろ作業所	17	15	2
		ハーモニー作業所	20	12	8
		ここつと作業所	13	9	4
		(特非)ハートスポット	13	10	3
	B	桐の里	7	6	1
		(福)桐の里 ワークセンター大成	19	16	3
		こぶしの家	54	46	8
参加施設／団体合計			320	229	91
関係者等	自動車総連青森地協		47		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		59		
参加者総計			379		

来賓 青森県健康福祉部障害福祉課長 竹島 徹 様

青森市長 小野寺 晃彦 様

実行委員 自動車総連青森地協（議長 三國 宏行）

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹

司会進行 風呂わく三 / 花仙

3. 開催の特色

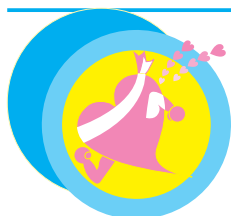
青森県は、青森市内を中心に開催を続け、17回目を迎えました。

例年参加くださる施設の方々も多く、実行委員と一緒に盛り上がってくださり、大盛況となりました。



4. 開催の経過

平成9年	6月29日	はまなす会館（青森市）
平成10年	6月19日	はまなす会館（青森市）
平成11年	6月10日	青森県民体育館（青森市）
平成12年	6月8日	青森県民体育館（青森市）
平成13年	6月7日	青森県民体育館（青森市）
平成14年	6月13日	青森県立武道館（弘前市）
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	6月1日	青森市民体育館
平成19年		
平成20年	11月10日	青い森アリーナ（青森市）
平成21年	11月9日	青い森アリーナ（青森市）
平成22年	11月15日	青い森アリーナ（青森市）
平成23年	7月4日	青い森アリーナ（青森市）
平成24年	6月25日	マエダアリーナ（青森市）
平成25年	10月21日	マエダアリーナ（青森市）
平成26年	10月20日	マエダアリーナ（青森市）
平成27年	10月19日	マエダアリーナ（青森市）
平成28年	10月24日	マエダアリーナ（青森市）



新潟大会

新潟県 10月17日（火） 新潟市西川総合体育館

1. 実施概要

開催日 2017年10月17日（火）

会場 新潟市西川総合体育館 新潟市西蒲区善光寺 369-1 電話 0256-78-7258

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 新潟市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	みのり園	7	4	3
		ワークセンター日和山	13	9	4
		工房はたや	9	7	2
		しろやま	10	7	3
	B	いずみ福祉園	7	5	2
		デイアクティビティーセンターはろはろ	11	8	3
		ワークセンターファミリー	23	16	7
ハートチーム	A	青山ファクトリー	37	40	14
	B	青山ファクトリー	18		
		麦っ子ワークス	20	13	7
参加施設／団体合計			155	109	45
関係者等		自動車総連東京地協	85		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	4		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	95		
参加者総計			250		

来賓 新潟市障がい福祉課 課長補佐 佐藤 伸一様 様

実行委員 自動車総連新潟地協（議長 田辺 綱男）

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友

司会進行 ふじ健介 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

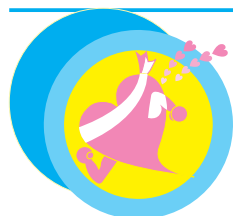
新潟県は2回目の開催を昨年と同じ新潟市で実施致しました。

昨年よりも参加施設の方々がリラックスして競技に参加くださり、実行委員と一緒に大いに楽しんで頂きました。



4. 開催の経過

平成28年	11月15日	新潟市西川総合体育館
-------	--------	------------



和歌山大会

和歌山県 10月18日（水） 和歌山ビッグウェーブ

1. 実施概要

開催日 2017年10月18日（水）

会場 和歌山ビッグウェーブ 和歌山市手平 2-1-1 電話 073-433-0035

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 和歌山県

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	小倉園	24	15	9
		くろしお作業所	74	43	31
		PURE 皆楽	10	6	4
	B	来実の会	26	17	9
		はぐるま共同作業所	18	13	5
		太陽の丘	58	40	18
ハートチーム	A	マウンテンラブ	82	48	34
		つわぶき会綜愛苑	12	9	3
		つわぶき会綜成苑	12	9	3
		生活介護事業所あい	26	18	8
	B	きのかわ共同作業所	24	20	4
		ピア下津	17	14	3
		たんぽぽ作業所	51	36	15
		あい・らんど	23	16	7
参加施設／団体合計			457	304	153
関係者等	自動車総連和歌山地協		94		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		106		
参加者総計			563		

来賓 和歌山県障害福祉課長 川端 伸次 様

実行委員 自動車総連和歌山地協（議長 後藤 宗樹）

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

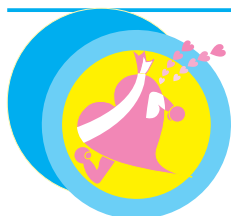
3. 開催の特色

和歌山県は、和歌山市内で開催を続け、今回で12回目を迎えました。例年参加人数も多く、昨年よりもさらに参加者が増え、笑顔の絶えない大会となりました。



4. 開催の経過

平成9年	11月27日	和歌山ビッグホエール
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	8月9日	和歌山ビッグホエール
平成19年		
平成20年	5月14日	和歌山ビッグホエール
平成21年	10月21日	和歌山ビッグホエール
平成22年	11月24日	和歌山ビッグホエール
平成23年	10月19日	和歌山県立体育館
平成24年	10月24日	和歌山県立体育館
平成25年	10月16日	和歌山県立体育館
平成26年	10月15日	和歌山ビッグウェーブ
平成27年	10月14日	和歌山ビッグウェーブ
平成28年	9月21日	和歌山ビッグウェーブ



小城大会

佐賀県 10月22日（日） 小城市三日月体育館

1. 実施概要

開催日 2017年10月22日（日）

会場 小城市三日月体育館 佐賀県小城市三日月町長神田 1848-9

電話 0952-72-5657

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 佐賀県 / 小城市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	第一たちばな学園	29	25	4
		第二たちばな学園	12	9	3
		長光園小城生活介護センター	15	10	5
	B	かがやきの丘	22	18	4
		多久作業所	25	20	5
		いとし子の家	19	15	4
ハートチーム	A	脊振学園	20	12	8
		レインボーハウス	22	19	3
		ソロモン寮	4	3	1
	B	佐賀市諸富町身体障害者福祉協会	31	29	2
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部	17	17	0
		すみよしの里	8	6	2
参加施設／団体合計			224	183	41
関係者等	自動車総連佐賀地協		86		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		20		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		112		
参加者総計			336		

来賓 小城市高齢障がい支援課長 小柳 祥康 様

実行委員 自動車総連佐賀地協（議長 田中 大介）

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / 花仙

3. 開催の特色

佐賀県は今回で節目の10回目を迎え、小城市での開催となりました。地元の西九州大学の学生の方々にも力強いサポートを頂き、雰囲気の良い大会となりました。



4. 開催の経過

平成21年	11月1日	佐賀県総合体育館
平成22年	11月9日	佐賀県総合体育館
平成23年	11月20日	佐賀市大和町勤労者体育センター
平成24年	10月29日	佐賀県総合体育館
平成25年	11月24日	佐賀市立諸富文化体育館
平成26年	10月27日	佐賀県総合体育館
平成27年	11月8日	小城市三日月体育館
平成28年	10月26日	佐賀市立諸富文化体育館

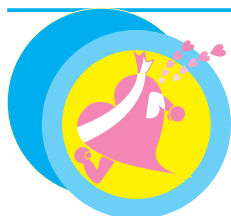


千葉大会 ※台風のため中止

千葉県 10月23日（月） 千葉公園スポーツ施設体育館

1. 開催の経過

平成24年	6月4日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成25年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成26年	10月20日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成27年	10月19日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成28年	10月24日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成29年	10月23日	千葉公園スポーツ施設体育館（台風のため中止）



潟上大会

秋田県 10月24日（火） 潟上市天王総合体育館

1. 実施概要

開催日 2017 年 10 月 24 日（火）
 会 場 潟上市天王総合体育館 秋田県潟上市天王字持長根 93-1 電話 018-878-3232
 後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 秋田県 / 潟上市 / 潟上市教育委員会 /
 秋田ボランティア協会 / 連合秋田 /（福）潟上市社会福祉協議会
 （特活）あきたNPOセンター

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	潟上天王つくし苑	28	14	14
	A 大潟つくし苑	23	16	7
	南秋つくし苑	13	8	5
	B 飯田川つくし苑	26	16	10
	ドリームカンパニーあゆみ	35	25	10
	いぶりん	6	3	3
ハートチーム	自立支援センター希望園	29	22	7
	A 秋田のうさん	8	6	2
	今村病院精神科デイケアセンター	28	24	4
	B 玉の池荘	16	12	4
	森幸園	8	5	3
	小又の里	50	33	17
参加施設／団体合計		270	184	86
関係者等	自動車総連秋田地協	88		
	自動車総連本部	1		
	来賓	3		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	101		
参加者総計		371		

来 賓 潟上市福祉事務所長 伊藤 巧 様
 （福）潟上市社会福祉協議会 事務局長 鈴木 司 様
 日本労働組合総連合会秋田県連合会 会長 黒崎 保樹 様
 実行委員 自動車総連秋田地協（議長 佐藤 健一）
 競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

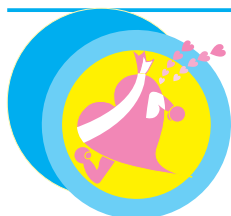
秋田県では9回目の大会となり、初となる潟上市での開催となりました。

潟上市社会福祉協議会の多大なご協力のもと、また多くの関係団体のご協力をいただいで開催致しました。



4. 開催の経過

平成16年	10月3日	大館樹海ドーム
平成17年	10月1日	横手平鹿圏民体育館
平成18年	5月13日	秋田市立体育館
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年		
平成23年		
平成24年	7月9日	秋田市立体育館
平成25年	9月3日	秋田市立体育館
平成26年	7月8日	横手体育館
平成27年	7月7日	能代総合体育館
平成28年	10月4日	秋田市立体育館



入間大会

埼玉県 10月28日（土） 埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校

1. 実施概要

開催日 2017年10月28日（土）
会場 埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校
埼玉県入間市小谷田 745-1 電話 04-2941-5771
後援 内閣府 / スポーツ庁 / 埼玉県 / 入間市 / 入間市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス		おおるり	36	29	7
ハート		おおるり	24	19	5
		狭山市手をつなぐ親の会	2	1	1
		大樹の家	13	8	5
参加施設／団体合計			75	57	18
関係者等		自動車総連埼玉地協	140		
		自動車総連本部	1		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	152		
参加者総計			227		

来賓 埼玉県福祉部 副部長 知久 清志 様
入間市議会議員 さかもと 優子 様 / 狭山市議会議員 内藤 みつお 様
実行委員 自動車総連埼玉地協（議長 山本 洋志）
競技指導 日本エアロビック連盟 前田 八重子
司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

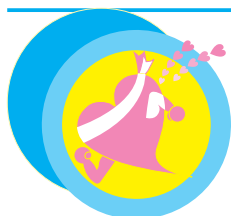
3. 開催の特色

埼玉県は19回目の開催となり、初めて入間市において開かれました。例年実行委員が競技ボランティアとしてご参加頂き、施設の参加者と一緒に笑顔で競技を楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成6年	10月22日	狭山市体育館
平成7年	11月18日	川越市運動公園総合体育館
平成8年		
平成9年		
平成10年	6月27日	鴻巣市総合体育館
平成11年	12月12日	三井精機体育館
平成12年		
平成13年	11月24日	富士見市市民総合体育館
平成14年		
平成15年		
平成16年	4月10日	美里町町民体育館
平成17年	11月5日	富士見市市民総合体育館
平成18年	11月25日	蓮田市総合体育館
平成19年	11月10日	桶川市サンアリーナ
平成20年	11月1日	東松山南地区体育館
平成21年	11月7日	川越市運動公園総合体育館
平成22年	10月30日	本田技研埼玉体育館
平成23年	11月12日	桶川サンアリーナ
平成24年	11月17日	東松山市南地区体育館
平成25年	11月2日	北本市体育センター
平成26年	11月8日	本田技研埼玉製作所体育館
平成27年	11月28日	本庄総合公園体育館シルクドーム
平成28年	11月5日	和光市総合体育館



津大会

三重県 11月4日(土) 津市一志体育館

1. 実施概要

開催日 2017年11月4日(土)

会場 津市一志体育館 津市一志町高野 160-728 電話 059-293-5688

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 三重県 / 津市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	三重県いなば園すぎのき寮	37	28	9
		障害者支援施設まもり苑	4	2	2
	B	障害者支援施設カザハヤ園	6	4	2
		障害者生活介護事業所 ほほえみ	28	16	12
ハート	A	嬉野ゆうゆう	19	13	6
		(特非) 三重ダルク	21	19	2
	B	はくさん作業所	24	18	6
		グリーンスマイル	14	11	3
		つばさ	1	1	0
参加施設／団体合計			154	112	42
関係者等	自動車総連三重地協		71		
	自動車総連本部		1		
	来賓		4		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		85		
参加者総計			239		

来賓 津市長 前葉 泰幸 様 / 三重県議会議員 舟橋 裕幸 様

三重県議会議員 前田 剛志 様 / 三重県議会議員 杉本 熊野 様

三重県議会議員 彦坂 公之 様

実行委員 自動車総連三重地協 (議長 高津 健一)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

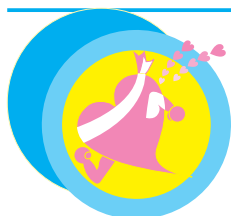
3. 開催の特色

三重県では県内を巡回しながら開催を続け、21回目となりました。今回は津市で3年ぶりに実施しました。実行委員と参加者が和気あいあいと一緒に競技に参加くださり、盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成6年	11月12日	鈴鹿市体育館
平成7年	11月23日	上野市勤労者体育センター
平成8年		
平成9年	5月31日	サンライフ松阪
平成10年	5月31日	東員町総合体育館
平成11年	6月20日	菰野町勤労者体育センター
平成12年	6月17日	ゆめドームうえの
平成13年		
平成14年	6月29日	松阪市総合体育館
平成15年	6月14日	員弁町総合運動公園体育館
平成16年	6月5日	亀山市西野公園体育館
平成17年	5月28日	久居市総合体育館
平成18年	5月27日	四日市市霞ヶ浦体育館
平成19年	6月16日	三重県サンアリーナ
平成20年	11月22日	四日市市中央緑地体育館
平成21年		
平成22年	5月22日	いなべ運動公園体育館
平成23年	6月4日	松阪市総合体育館
平成24年	11月25日	亀山市東野公園体育館
平成25年	11月24日	東員町総合体育館
平成26年	11月1日	津市一志体育館
平成27年	10月31日	亀山市東野公園体育館
平成28年	11月12日	員弁運動公園体育館



別府大会

大分県 11月7日（火） 別府市総合体育館べっぷアリーナ

1. 実施概要

開催日 2017年11月7日（火）

会場 別府市総合体育館べっぷアリーナ

大分県別府市青山町 8-37 電話 0977-21-2323

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大分県 / 大分市 / 大分市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	八風・マーヤの園	22	17	5
	八風・be	25	19	6
ハートチーム	ぴいたあパン	8	5	3
	わ〜くすたんぼぽ	19	15	4
	就労支援センター藍	5	4	1
	黎明荘	17	14	3
	太陽の家ゆたか	3	2	1
参加施設／団体合計		99	76	23
関係者等	自動車総連大分地協	85		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	97		
参加者総計		196		

来賓 別府市長 長野 恭紘 様

実行委員 自動車総連大分地協（議長 町田 保司）

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 ふじ健介／花仙

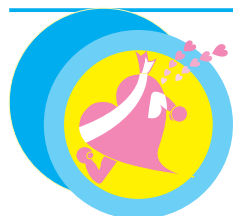
3. 開催の特色

今回は3年ぶりに別府市での開催となりました。実行委員と参加者が一緒になって競技を楽しんでくださり、有意義のある大会となりました。



4. 開催の経過

平成18年	11月21日	べっぷアリーナ（別府市）
平成19年	11月20日	べっぷアリーナ（別府市）
平成20年	5月21日	南大分体育館（大分市）
平成21年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成22年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成23年	5月24日	南大分体育館（大分市）
平成24年	6月12日	南大分体育館（大分市）
平成25年	11月12日	べっぷアリーナ（別府市）
平成26年	11月25日	べっぷアリーナ（別府市）
平成27年	11月27日	南大分体育館
平成28年	11月16日	ダイハツ九州アリーナ



米子大会

鳥取県 11月13日（月） どらドラパーク米子市民体育館

1. 実施概要

開催日 2017年11月13日（月）
会場 どらドラパーク米子市民体育館
鳥取県米子市東山町 106-4 電話 0859-33-2861
後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鳥取県 / 米子市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	かわさき吾亦紅	9	7	2
	吾亦紅	29	23	6
	ワークショップ・アクティブ	14	10	4
ハート	淀江作業所	12	8	4
	NPO 法人伯耆みらい	22	18	4
	西部やまと園	33	24	9
参加施設／団体合計		119	90	29
関係者等	自動車総連鳥根地協	61		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	73		
参加者総計		192		

来賓 米子市長 伊木 隆司 様
実行委員 自動車総連鳥取地協（議長 伊藤 裕司）
競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行
司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

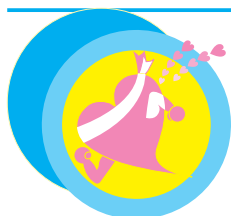
3. 開催の特色

鳥取県は今回で3回目の実施となります。3回とも米子市内での開催となり、3年連続で参加して頂いた施設も多数ありました。



4. 開催の経過

平成27年	11月9日	鳥取県立米子産業体育館
平成28年	11月8日	鳥取県立米子産業体育館



松江大会

島根県 11月14日（火） 松江市総合体育館

1. 実施概要

開催日 2017年11月14日（火）
 会場 松江市総合体育館
 島根県松江市学園南 1-21-1 電話 0852-25-1700
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 島根県 / 松江市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	センターはばたき	33	20	13
		アクティブきたほり	8	7	1
	B	さくらの家	94	60	34
ハート	A	四ツ葉福祉会四ツ葉園	22	18	4
		ひだまり	21	13	8
		みずうみの里	24	15	9
	B	希望の園	39	30	9
		パックしまね	7	6	1
		パックしまね ハートボックス	13	11	2
		まがたま荘	8	5	3
参加施設／団体合計			269	185	84
関係者等	自動車総連島根地協		68		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		80		
参加者総計			349		

来賓 島根県健康福祉部障がい福祉課長 友井 泰範 様
 松江市障がい福祉課長 青木 佳子 様 / 島根県議会議員 岩田 浩岳 様
 実行委員 自動車総連島根地協（議長 田中 久義）
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行
 司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

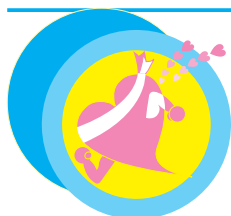
3. 開催の特色

今年で14回目の開催となり、7年連続で松江市で行われました。毎年参加くださる施設も数多く、大いに盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成15年	12月14日	出雲ドーム
平成16年	10月31日	出雲ドーム
平成17年	12月18日	出雲ドーム
平成18年	10月2日	松江市総合体育館
平成19年	10月15日	松江市総合体育館
平成20年	10月6日	松江市総合体育館
平成21年		
平成22年	6月14日	鹿島総合体育館ニューウエーブ
平成23年	11月15日	松江市総合体育館
平成24年	11月5日	松江市総合体育館
平成25年	11月5日	松江市総合体育館
平成26年	11月10日	松江市総合体育館
平成27年	11月10日	松江市総合体育館
平成28年	11月7日	松江市総合体育館



大田区大会

東京都 11月14日（火） 大森スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2017年11月14日（火）

会場 大森スポーツセンター 大田区大森本町 2-2-5 電話 03-5763-1311

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 東京都 / 大田区

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	おれんじルーム	10	7	3
	大田区立大田生活実習所	2	0	2
	プレスト池上	17	12	5
ハートチーム	とちの実作業所	14	11	3
	Be ステーション凜	7	2	5
	大田区立大森東福祉園	8	4	4
参加施設／団体合計		58	36	22
関係者等	自動車総連東京地協	53		
	自動車総連本部	2		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	5		
	実行委員／来賓合計	66		
参加者総計		124		

来賓 大田区観光・国際都市部スポーツ推進課長 鈴木 孝 様

前大田区議会議員 津田 ともき 様

実行委員 自動車総連東京地協（議長 安藤 哲雄）

競技指導 日本福祉大学 藤田 紀昭

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

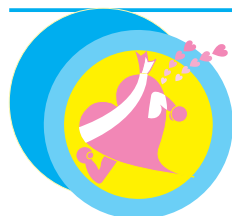
3. 開催の特色

25回目となる東京での開催は、初の大田区開催となりました。当日は小雨の降る中、参加者と実行委員の方々が共に力を合わせて白熱した大会となりました。



4. 開催の経過

平成4年	11月26日	日野市南平体育館
平成5年	11月30日	立川市泉市民体育館
平成6年	11月1日	武蔵野市総合体育館
平成7年	11月2日	八王子市体育館
平成8年	10月28日	立川市泉市民体育館
平成9年	10月27日	東京都体育館（中央集会）
平成10年		
平成11年	7月10日	立川市泉市民体育館
平成12年	6月10日	八王子市市民体育館
平成13年	10月13日	武蔵野市総合体育館
平成14年	10月5日	日産自動車村山工場体育館
平成15年	10月25日	真如苑武蔵村山体育館
平成16年	10月24日	日野自動車健保日野体育館
平成17年	10月23日	真如苑武蔵村山体育館
平成18年	10月22日	トヨタ府中スポーツセンター
平成19年	10月21日	府中市立四谷体育館
平成20年	6月22日	中央区立築地社会教育会館
平成21年	10月12日	目黒区立中央体育館
平成22年	11月7日	立川市柴崎体育館
平成23年	11月26日	板橋区立上板橋体育館
平成24年	11月11日	日野自動車羽村工場体育館
平成25年	10月26日	中央区総合スポーツセンター
平成26年	11月15日	府中市生涯学習センター
平成27年	11月14日	東京都立港特別支援学校
平成28年	11月12日	日野市立南平体育館



静岡大会

静岡県 11月18日（土）静岡市北部体育館

1. 実施概要

開催日 2017 年 11 月 18 日（土）
 会 場 静岡市北部体育館 静岡市葵区松富 4-14-1 電話 054-255-6262
 後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 静岡市 / （福）静岡市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	(福) 明光会 けやきワークセンター	9	7	2
		(福) 明光会 ヴェルデあべの	6	5	1
		(福) 明光会 安倍野工房	25	21	4
	B	(福) 明光会 ヴィヴァーチェあしくぼ	42	32	10
ハート	A	(福) 明光会 フォルテあしくぼ	20	15	5
		ウイン作業所	30	18	12
	B	歩・歩 ギャラリー ココ	11	6	5
		望未園	7	4	3
		オリーブ	4	3	1
		歩・歩 わかまつ	31	16	15
参加施設／団体合計			185	127	58
関係者等		自動車総連静岡地協合計	220		
		自動車総連本部	2		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	235		
参加者総計			420		

来 賓 静岡市社会福祉協議会 地域福祉部長 小幡 剛弘 様
 静岡県労働者福祉協議会理事長兼自動車総連静岡地方協議会顧問 池富 彰 様
 参議院議員 榛葉 賀津也 様
 実行委員 自動車総連静岡地協（議長 松浦 信司）
 競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹
 司会進行 ふじ健介 / 花仙

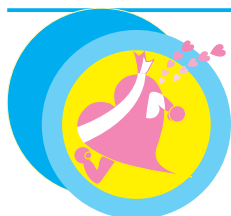
3. 開催の特色

静岡県は25回目の開催となりました。県内の広範な地域で実施し、今年は4年ぶりに中部の静岡市において行われました。昨年よりも参加者が増え、参加者が一体となって和気あいあいとした雰囲気の中で競技を楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成4年	11月24日	可美公園総合センター
平成5年	11月20日	御殿場市体育館
平成6年	11月19日	焼津市総合体育館
平成7年	11月18日	磐田市総合体育館
平成8年	10月28日	富士市立富士体育館
平成9年	11月8日	新居町立総合体育館
平成10年	11月21日	静岡市北部体育館
平成11年	11月6日	富士宮市民体育館
平成12年	11月18日	袋井市民体育館
平成13年	11月24日	清水市総合運動場体育館
平成14年	11月16日	浜北市総合体育館
平成15年	11月1日	三島市総合体育館
平成16年	11月20日	可美公園総合センター
平成17年	11月12日	島田市中央体育館
平成18年	11月11日	富士体育センター
平成19年	11月10日	湖西市アメニティプラザ
平成20年	11月8日	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな
平成21年	11月14日	裾野市（新型インフルエンザのため中止）
平成22年	11月6日	裾野市民体育館
平成23年	11月5日	菊川市民総合体育館
平成24年	11月10日	富士通沼津工場体育館
平成25年	11月30日	静岡市北部体育館
平成26年	11月9日	磐田市総合体育館
平成27年	11月21日	袋井市民体育館
平成28年	11月19日	裾野市民体育館



大阪大会

大阪府 11月22日（水） 大阪府立体育会館

1. 実施概要

開催日 2017年11月22日（水）
 会場 大阪府立体育会館 大阪市浪速区難波中3-4-26 電話 06-6631-0121
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大阪府 / 大阪市 / （福）大阪府社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	あべの作業所	31	21	10
		あいらぶ工房	33	18	15
		熊取療育園	26	20	6
		みなと寮	35	28	7
	B	ひばり作業所	19	15	4
		アークショップノアノア	35	25	10
		大阪府家内労働センター連合授産場	66	54	12
ハートチーム	A	千里みおつくしの杜 かしのみ寮	9	7	2
		科長の郷	24	17	7
		池田市立くすのき学園	16	11	5
		ワークステージやた	40	32	8
		第2三恵園	12	8	4
	B	いわき生野学園	89	56	33
		いわき生野学園 キッズ広場とけいワニ	32	21	11
参加施設／団体合計			467	333	134
関係者等	自動車総連大阪地協		110		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		121		
参加者総計			588		

来賓 大阪府社会福祉協議会施設福祉部長 西原 弘将 様
 実行委員 自動車総連大阪地協（議長 上辻 文仁）
 競技指導 日本福祉大学 藤田 紀昭
 司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

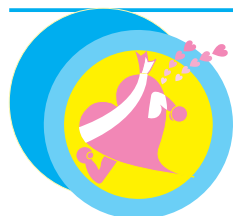
全国最多の26回目の開催となる大阪大会は、第1回大会を除き大阪府立体育会館を会場として開催しております。

昨年同様参加者も多く、また子供たちの参加の多い大会となりました。



4. 開催の経過

平成4年	11月14日	大阪市立千島体育館
平成5年	11月27日	大阪府立体育会館
平成7年	2月18日	大阪府立体育会館
平成7年	12月1日	大阪府立体育会館
平成8年	11月30日	大阪府立体育会館
平成9年	11月29日	大阪府立体育会館
平成10年	11月14日	大阪府立体育会館
平成11年	11月20日	大阪府立体育会館
平成12年	10月28日	大阪府立体育会館
平成13年	11月17日	大阪府立体育会館
平成14年	11月16日	大阪府立体育会館
平成15年	11月22日	大阪府立体育会館
平成16年	11月27日	大阪府立体育会館
平成17年	11月19日	大阪府立体育会館
平成18年	11月11日	大阪府立体育会館
平成19年	12月1日	大阪府立体育会館
平成20年	11月15日	大阪府立体育会館
平成21年	11月11日	大阪府立体育会館
平成22年	11月10日	大阪府立体育会館
平成23年	11月9日	大阪府立体育会館
平成24年	11月21日	大阪府立体育会館
平成25年	11月20日	大阪府立体育会館
平成26年	11月19日	大阪府立体育会館
平成27年	11月12日	大阪府立体育会館
平成28年	11月24日	大阪府立体育会館



岡崎大会

愛知県 11月25日（土） 三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館

1. 実施概要

開催日 2017年11月25日（土）
 会場 三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
 愛知県岡崎市橋目町字中新切1番地
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛知県 / 岡崎市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	BAOBAO の家	12	7	5
		ペガサス・Ⅱ	10	8	2
		愛ポート 05	14	7	7
		高次脳機能障害者支援センター笑い太鼓岡崎	4	3	1
	B	ペガサス	16	12	4
		放課後ディのぞみ	24	12	12
		サンホーム豊田	6	4	2
ハートチーム	A	豊田市育成会	10	6	4
		四葉の会 あすなろ・ひまわり	6	4	2
		さん・すまいる・さぽーと	24	12	12
	B	ハートフルフレンズ	8	6	2
		ムーンワーカーズ	23	14	9
		グループハウスなぐら	8	5	3
参加施設／団体合計			165	100	65
関係者等	自動車総連愛知地協		78		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		90		
参加者総計			255		

来賓 岡崎市福祉部長 加藤 法保 様
 実行委員 自動車総連愛知地協（議長 戸田 隆義）
 競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹
 司会進行 ふじ健介 / 花仙

3. 開催の特色

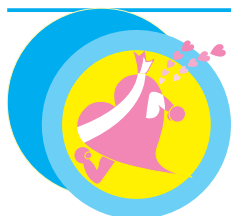
愛知県は、全国最多の26回目の開催となりました。

今年は、3年ぶりに岡崎市で実施し、昨年よりも倍以上の参加者が集まり、賑やかに行われました。



4. 開催の経過

平成4年	11月19日	トヨタスポーツセンター
平成5年	11月6日	名古屋市体育館
平成6年	11月26日	名古屋市体育館
平成7年	12月16日	名古屋市体育館
平成8年	10月19日	名古屋市体育館
平成9年	11月23日	名古屋市体育館
平成10年	10月31日	名古屋市体育館
平成11年	10月30日	名古屋市体育館
平成12年	11月5日	名古屋市体育館
平成13年	10月20日	名古屋市体育館
平成14年	10月26日	名古屋市体育館
平成15年	10月25日	名古屋市体育館
平成16年	10月23日	名古屋市体育館
平成17年	10月22日	名古屋市体育館
平成18年	10月21日	名古屋市体育館
平成19年	10月27日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成20年	10月25日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成21年	10月24日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成22年	10月23日	つどいの丘・アリーナ
平成23年	11月12日	トヨタスポーツセンター
平成24年	11月10日	トヨタスポーツセンター
平成25年	10月26日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成26年	10月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成27年	10月25日	つどいの丘・アリーナ
平成28年	11月20日	愛知製鋼企業年金基金体育館



那覇大会

沖縄県 3月7日（水） 沖縄県立武道館

1. 実施概要

開催日 2018年3月7日（水）

会場 沖縄県那覇市奥武山町 52 電話 098-858-2700

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 沖縄県 / 那覇市 / （福）沖縄県社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	地域活動支援センター一粒の麦	13	10	3
		たんぽぽ福祉作業所	38	28	10
		障害者支援センターぴゅあ	15	10	5
	B	ワークセンター南城 たまぐすく	17	14	3
		ワークセンター南城たんぽぽ	19	15	4
		地域活動支援センターなは	14	10	4
		アトリエ種子	19	16	3
ハートチーム	A	あすなろ福祉会	25	18	7
		ワークセンターさち・さしき	12	9	3
		ワークセンターさち・ゆり	12	10	2
		太希おきなわ	22	15	7
	B	ゆいまーる	26	16	10
		就労支援センター首里	40	29	11
参加施設／団体合計			272	200	72
関係者等	自動車総連沖縄地協		82		
	自動車総連本部		1		
	来賓		3		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		96		
参加者総計			368		

来賓 沖縄県子ども生活福祉部参事 井上 宏 様 / 那覇市福祉部部長 長嶺 達也 様

（福）沖縄県社会福祉協議会 常務理事 嘉陽 孝治 様

実行委員 自動車総連沖縄地協（議長 東江 靖之）

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友

司会進行 風呂わく三／諏訪しおり

3. 開催の特色

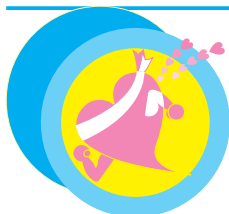
今回は、那覇市内の会場で節目の第10回を迎えての開催となりました。

競技中は天候にも恵まれ、参加者と実行委員の方々が一緒になって汗をかきながら楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成20年	7月9日	沖縄県立武道館（那覇市）
平成21年	7月15日	宜野湾市立体育館
平成22年	2月17日	うるま市具志川総合体育館
平成23年	2月16日	浦添市民体育館
平成24年	3月7日	沖縄市体育館
平成25年	3月6日	宜野湾市立体育館
平成26年	3月5日	うるま市具志川総合体育館
平成27年	3月2日	浦添市民体育館
平成28年	3月1日	沖縄市体育館



新聞記事等

2017年4月17日

朝日新聞／仙台大会



2017年4月17日

朝日新聞DIGITAL／仙台大会

朝日新聞
DIGITAL

宮城)誰もが楽しめるユニバーサル競技の大会

2017年4月16日03時00分



参加者は歓声をあげながら、競技を楽しんだ＝仙台市青葉区市青葉体育館



障害の有無にかかわらず、スポーツを楽しもう――。仙台市青葉区の市青葉体育館で15日、ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場仙台大会があった。障害者施設の利用者ら約430人が参加し、会場には歓声や拍手が響いた。

自動車総連と財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金が主催。スポーツを通して、誰もが共生できる社会をつくることを目的に、1992年に全国で始まった。県内では2004年から開催し、昨年までに約3800人が参加した。

競技は紅白戦で誰でも参加しやすいのが特徴。列の端から端までロープを送る早さを競う「ロープ送り」や、風船を相手コートにより多く落としたチームが勝ちとなる「風船バレー」といった種目を楽しんだ。

仙台市太白区の名取祐美さん(60)は「毎年楽しみにしている。風船が頭にぶつかって面白かった」。

2017年4月18日

夕刊デイリーWeb／延岡大会

障害者らが爽やかな汗

本紙掲載日：2017-04-18 2面



「ホール・イン・ワン」を楽しむ参加者

ナイスハートふれあいのスポーツ広場－延岡

障害の有無にかかわらずみんなが体験できるイベント「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」が17日、延岡市民体育館であった。市内の障害者支援施設などから10団体約200人が参加し、爽やかな汗を流した。

イベントは、全日本自動車産業労働組合総連合会（相原康伸会長、76万7千人）が結成20周年記念事業の一環として、

平成4年から国際障害者年記念ナイスハート基金と共に始めた。昨年度は38都道府県で開催、1万5千人以上が参加した。

県内では、同20年から年1回のペースで実施しており、延岡での開催は3年ぶり。参加者は「ナイスチーム」と「ハートチーム」に分かれ、この事業のために開発されたユニバーサルな団体競技などを楽しんだ。

中央に穴の空いた大きな丸型のシートをチームで持ち、協力してその穴にボールを落とす「ホール・イン・ワン」では、ボールの動きを見ながらみんなで協力してシートを上下。見事に穴に落ちると歓声を上げて喜んでた。

2017年4月19日

宮崎日日新聞北版／延岡大会

スポーツで一体感
延岡 障害者ら交流催し



障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」は18日、延岡市市民体育館であった。県北10市町の障害者支援施設から、職員

エアロビクスなどを楽しみ交流した「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」

を営む約200人が参加。多彩な競技を通じて一体感を深めた。

自動車総連（東京都）と、同総連が設立した「国際障害者青年記念ナイスハート基金」が共催。共生社会づくりの一助を目的に、本県では2008年度から宮崎、都城、延岡を巡回し開かれている。

個人の身体能力の差を問わず楽しく取り組める、風船バレーなど4競技を実施。シニアなヒートに合わせたエアロビクスでは、隣同士で手をつないだり、肩を組み片足を交互にあげたりして交流。インストラクターの掛け声に合わせて「エイエイオー」と声を揃え上げるが、皆笑顔を浮かべていた。

美郷町の「グリーンハート」通所者 清家幸一さん（28）日向市東郷町は「最近動き回ることがなかった。またみんなとやってみて話をしていた。（木下）委員

障害の壁越えて
スポーツで交流

仙台でナイスハート



「ジャンボリレー」で盛り上がる参加者

障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむ交流を目的に「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場仙台大会」が15日、仙台市青葉区の青葉体育館で行われた。自動車総連と公益財団法人「国際障害者青年記念ナイスハート基金」の共催。県内の障害者施設や自動車総連宮城地方協議会から約430人が参加。直ぐに「ジャンボリレー」など会場は盛り上がった。

協議会議長の伊藤さん（49）は「施設利用者の楽しむ姿を見て、（障害者）偏見を持たない輪が広がれば」と話した。

仙台での開催は回目。本年度は全国38会場で開催している。

2017年4月26日

河北新報／仙台大会



新聞記事等

2017年5月14日

下野新聞／宇都宮大会



2017年5月18日

朝日新聞DIGITAL／善通寺大会

朝日新聞
DIGITAL

香川) 障害を超えてスポーツ交流 善通寺

2017年5月18日 03時00分



エアロビクスを楽しむ参加者たち＝善通寺市

障害の有無を超えて一緒にスポーツで交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が17日、善通寺市の市民体育館で開かれた。県内11の施設や団体から約350人が参加した。

自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金の共催で、1992年から毎年開かれている。参加者は、年齢や体力、障害の程度に関係なく親しめるようルールや動きを工夫した風船バレーボールやエアロビクスなどを楽しんだ。

円形の布の真ん中の穴にボールを落とす速さを競う「ホールインワン」でチームが1位になった、宇多津町の福祉施設ドリームパラダイスの谷沢裕子さんは「全部勝ちたかったが、他の種目で1位になれなかったのが残念」と話していた。

2017年5月21日

北日本新聞／富山大会

風船バレーを楽しむ参加者



運動通じ障害者と交流

八尾で460人楽しむ

【富山】「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が20日、富山市八尾町井田の市八尾スポーツアリーナで開かれ、県内の障害者と健全者が運動を通して交流した。共生社会づくりの一助にしようと、全日本自動車産業労働組合総連合会（東京）と国際障害者年記念ナイスハート基金（同）が毎年開催。障害者を支援する県内16施設の利用者や職員、同連合会富山地方協議会の組合員ら約460人が参加した。

障害の有無にかかわらず参加できる4競技を実施。風船バレーでは、約100個の風船を使って打ち上げたり、できるだけ多く相手コートに残るように奮闘した。アトラクションもあり、桂原さんの落語とマイさんの漫談を楽しんだ。

2017年5月23日

岩手日日新聞Online／奥州大会

ハート通わせ楽しく 障害者ら600人集い競技（5/23）

ツイート



さまざまな競技を楽しんだナイスハート・ふれあいのスポーツ広場奥州大会

ふれあいのスポーツ広場

「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場奥州大会」は22日、奥州市水沢区羽田町の市総合体育館（Zアリーナ）で開かれた。障害の有無に関わらず、誰もが楽しみながら相互理解を深めるイベント。同市を中心に約600人が集まり、各種競技やアトラクションで心地よい汗を流した。

同広場は、全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金が共催。スポーツを通じた障害者と健全者の親睦などを目的に、1992年から全国で開催している。

開会式では、自動車総連岩手地方協議会の志賀弘基議長が「皆さんと触れ合いながら一日楽しみたい」とあいさつ。ワークみずさわ（水沢区）の梅原祐さんが「楽しく交流する」と宣誓した。

参加者は「ナイス」と「ハート」を冠した2チームずつに分かれ、ロープ送りやホール・イン・ワン、フライングディスクなど4競技に取り組んだ。落語家の三遊亭好太郎さん、東京都公認ヘブンアーティストの花仙さんによるアトラクションなどもあり、会場が一つになって盛り上がっていた。



新聞記事等

2017年5月31日

上毛新聞／前橋大会



前橋

軽スポーツ 4競技に汗

障害者と健常者が軽スポーツを通じて交流を深める「ナイスハート・ふ

参加者は「ナイス」と「ハート」の2チームに分かれ、四つの競技に挑んだ。仲間と協力しながら「ロープ送り」や「ボール・イン・ワン」の写真を

れあいのスポーツ広場前橋大会」が27日、前橋市の県勤労福祉センターで開かれた。市内10施設の利用者やボランティアら約330人が参加し、汗を流した。

市富士見福祉作業所に通う福島修一さん(62)は「大勢で体を動かすと楽しい」と笑顔で話した。大会は全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連)と国際障害者年記念「ナイスハート」基金が主催した。全国で開催しており、県内では19回目。

障害者と心一つに

2017年11月5日

中日新聞／津大会



「ロープ送り」を楽しむ参加者たち
＝津市一志町高野の市一志体育館で

障害超えスポーツ交流

津 施設利用者らが6競技

障害のある人がスポーツを通じて交流する。

チームに分かれ、隣つと笑顔で喜んでい

「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が四日、津市一志町高野の市一志体育館で開かれた。県内九カ所の障害者福祉施設の利用者や職員ら約二百四十人

「風船パレー」など、相手コートに入れ合う「ロープ送り」や、大きな風船を流す事業に取り組む公益財団法人国際障害者年記念「ナイスハート」基金が主催。県内では一九九四年から始まり、今回で二十一回目。

(熊崎未奈)

2017年11月17日
大分合同新聞／別府大会

200人スポーツ 通じて交流深める

ナイスハート別府大会

障害の有無にかかわらず
スポーツを楽しむ「ナイス
ハートふれあいのスポーツ
広場別府大会」が別府市の
べっふアリーナであった。

県内の福祉施設7カ所か
ら約200人が参加。2チ
ームに分かれてロープ送り
や風船バレー、エアロビッ
ク体験など、さまざまなス
ポーツに汗を流した。

スポーツを通じて交流を
深めようと、全日本自動車
産業労働組合総連合会と国
際障害者年記念ナイスハ
ート基金が毎年、全国各地で
開いている。



風船バレーを楽しむ参加者

競技団体紹介

日本福祉大学 ECOUS (スポーツ科学部 教授 藤田 紀昭)

教授である藤田紀昭先生の指導の元、ふれあいのスポーツ広場競技全般の監修と会場での指導、及び午後の「ストレッチ体操」「じゃんけんダン」の指導を、ゼミの学生のみなさんが行っていただいています。

藤田先生は、日本福祉大学在職中より、「ふれあいのスポーツ広場」の活動にご理解をいただき、団体で運動会のように行うスポーツ大会において、障害の有無に関わらず誰もが楽しむことのできる競技という、困難な課題に取り組んでいただいています。



仙台大学障害者スポーツサポート研究部コ・アクト

仙台大学内のクラブ活動として、地域を中心に障害のある方を対象としたレクリエーションの開発と実践を行っている学生主体の団体です。

ふれあいのスポーツ広場には、当初東北地域を中心に関わっていただき、ユニバーサルな競技として「ジャンボールリレー」の開発をいただくなど、ご協力をいただいています。



競技団体紹介

公益社団法人日本エアロビック連盟

スポーツとしてのエアロビックの普及・振興をすすめる全国組織として、競技スポーツと生涯スポーツの両面から各種事業をすすめています。

障害者と健常者が一緒になってエアロビックを楽しむ「アダプテッドエアロビック」と位置づけ、普及活動を行うと共に、平成9年よりふれあいのスポーツ広場への指導者の派遣をいただいております。



日本障害者フライングディスク連盟

全国障害者スポーツ大会の正式種目である、フライングディスク競技を行う全国組織です。全ての障害種目に関わらず、参加することのできる競技として、注目を集めています。

ふれあいのスポーツ広場には、平成9年よりご協力をいただき、指導者の派遣と講習をいただいております。



司会者紹介

倅多ひろみさん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成4年のスタート当初より出演。その人柄で参加者に好評をいただき、またアトラクションでは魅力的な歌声を披露している。

昭和53年に東芝EMIより月下美人（デュエット）としてデビュー。TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」にレギュラー出演。以来、テレビ、ラジオへの出演多数。平成7年コロンビアレコードに移籍。

三遊亭好太郎さん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成13年より出演。落語で参加者を楽しませている。

熊本県出身。昭和60年11月に円楽一門三遊亭好楽に入門。平成4年10月、真打昇進。特技は空手、ギターなど。独演会「好太郎のうたたねの会（上野広小路亭）」を開催。親子で楽しむ落語会など独自の活動も行う。

桂 扇生さん



平成18年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

福岡県出身。昭和49年、三笑亭夢楽に入門。三笑亭小夢。昭和59年、桂文生門下に移籍。桂きん治と改名。平成7年真打に昇進。桂扇生と改名。落語はもちろん講演やイベントの司会等童話口演やオペラ・音楽会の進行役もこなす。

司会者紹介

ふじ健介さん



平成20年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。熊本県出身。司会・漫談。昭和47年に上京、女優花柳小菊さんに弟子入り。その数ヶ月後Wけんじ一門の内弟子となる。あまみけんじと、ザ・ゲタゲタというコンビで約5年間活動。（テレビ朝日、ザテレビ演芸18代目チャンピオン）司会・漫談としてすべてに全力投球です。

諏訪しおりさん



平成22年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

長野県出身。歌手。透きと通った伸びやかな声が魅力。主に演歌・歌謡曲を歌うがお客様のニーズに合わせポップスやアニソン、ロックのステージもこなす幅の広さを持つ。全国各地のステージやラジオ番組のパーソナリティーを務めるなど精力的に活躍中。

花仙さん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

墨田区向島出身。東京都公認ヘブンアーティスト。2004年に「江戸神楽」十三代家元「鏡味小仙」（現・丸一仙翁）に入門。傘回しやお手玉、バランス芸など、和のジャグリングショーで、全国各地のみなさんとふれあってます。

司会者紹介

江島ちあきさん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

日本コロムビア所属。大分県出身。幼少より唄ピアノトランペットなどに親しむ。日本民謡大賞大分県大会優勝。原田直之に弟子入り。コロムビア民謡全国大会準優勝。コロムビア「こどもロック民謡シリーズ」発売。JAL国際線機内放送にとりあげられる。NHKオーディション合格。JAZZユニット「香都」参加。

メイミさん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

漫談家・介護福祉士・NPO法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。

舞台や各種イベント等、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、都内のデイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、現在は十数名の若手芸人の参加者を連れて、関東を中心に福祉施設でのお笑いライブを展開。

風呂わく三さん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。平成10年、漫才コンビ「わくぞう たくぞう」結成。名付け親は吉幾三さん。平成14年にコンビ解散。解散後ピン芸人として再出発。以来、漫談やマジック等の演芸アトラクション、パーティーやイベントの司会格闘技のリングアナウンサーとして活躍するかたわら、役者として 新宿コマ劇場 名古屋中日劇場大阪新歌舞伎座 福岡博多座等に出演。平成19年から筑波大学「教師向上プログラム」にて講師を務めるなど、マルチに活動中。

